旅順訪問の林満鐵總裁

でいたれて以来、戦闘版は日本の 戦力下戦闘戦査融さ内田外相の最大 戦力下戦闘戦査融さ内田外相の最大 があった。

立し、前者は日本の政権で興論に ればならわが日本は之を続しない で、今日長岡、佐藤、矢田三大会 職嫌線に海索される騒、膨進すば 世が總會の日本代表に依然された 職論を海霧も脱退正式通告後二年 しが、今日長岡、佐藤、矢田三大会 職師を凝き、後者は職盟規線の解

委員會を開き報告書の起草を急い

來週から部分的討議

談笑の

2

博識趣味の片鱗

けふ赴旅の林總

て十月初めである

聯盟側では二様の

記載に上つてるない。 で書の結論に関しては各委員 で書の結論に関しては各委員

関係の建血した瞬らんさする潮流。極めて暗が晩な言葉を記者に連ら全質低を負はしめて之を退け新日 帰喧嘩は載つて見てゐるに関るさが得はれんさしてゐる際、學良に 口な出て奴は慣まれ者になる、夫が得はれんさして最多際、學良に 口な出て奴は慣まれ者になる、夫が得は和局夫婦喧嘩だから

れてゐる事質な誤解して

軍事委員會分會設立



界 木 鈴 治代喜本橋 篠 武 村 木

人制組 地番一川町園公東市連大 社報日洲諸社会武珠 所行费 山等家山線一部の皇軍縣兵に跡で出参い新民、打虎山、満者子、連出参い新民、打虎山、満者子、連の一部諸の高洲國における皇軍の一部

きの

市民歌迎禅に〇〇〇宿舎に入り総

會見するが改造問題の最終院決定!

議會迄に歸京

京に踏る、鎌倉開會までには東京に踏るの、鎌倉開會までには東

西國暴動鎮靜

边

幡紫

隨豐

水が原産機の第一次

吉住小三藏 物源

満洲國側 から民衆代表の

旅順市廳舍

敷地決定

直に實測起工

職職東京支社長大郷三樹氏は十二 日棟新總裁さ同艦来連したが譲る 別に特別な用事があって来たわけでなく、唯一年に一、二度は 本社に來て色々打合せなせれば ならのこさがあるから來たのだ なほ今は議會前で議會でごんな

六名今や全く平穏状態に復贈されたが全國の死者 を対すりツト十二日養」 帝政派叛

千曲川旅情の歌 敬 郷 の 廢 歌

宮川 美子

柴田

秀

際してゐる、なほ場合によつては反張民衆運動を起さんとする機運な見せてゐる際はならざる所以な歡き下野嘅民廳機を続め有力者は冠老熊眷齡を恣瞰に立て學戲に難しこの嫁機を懲せ下下野すれば無趣も不可能ならざる所以な歡き下野耶に織りさればせぬかさ懸念し、 独一派の策動に乗つて裏面において盛んに下野促進の運動を試みてこれ平特電十三日韓』學良下野につき諏訪い北京の不成を一縁し黙日開家嫁帳による率和を察んでゐた北寧民衆は下野問題がこれ。

れば再起も不可能ならざる所以か説き下野の動告を

あるが

江派 と協力

の線の波、騰漢たる水田だ、特軍 させる、零山線一帯は見渡で限り

り遊車なる法

訣·別·飛·行

な鎌州着陸、西、鈴門、同地より小返し

会が散在せ

十二日の市會において可決せる旅順市職舎新築に関する参與市會議 前に管理を定め如く同所を決定、同日市會能會後 一同號日町部市場縁を調査せるが 新築場所は像定の如く同所を決定。 と面に管理を定め如く同所を決定。

満蒙の戦慄

(72)

思出多い奉山沿線へ

を行ふさから空の 都からの今日 た細長い平島 がらの今日を

松岡洋右氏

淺

次 期

ちや、さつき

直木三十五

かがネラの唄 ボボルメンより

佐藤美子

地を進行けば三

濱千鳥·子守唄

環 環子

重光公使を訪問

北滿 水災救 金募集

に びた。そして、全身も、心も、 激 ではないよ」

だって――無理に――」 「ちやあ、意志に無い態吻をし がって――無理に――」

題は、暫く、

武雄如の古質政男作典の

ザッツ・オーケー(メンゴ)

をも 古(オンゴン

農村婦人の

唄

淡谷のり子 コール合唱

此等の歌源

よにあり我同胞で滿洲國人數十萬は救ひの手を求め、北澤名地は二十年來の大水害に見舞はれ、その上麗 北浦各地は二十年來の大水 學而行, るるに鑑み書社は左記により水災数値金を流行、馬賊の跳梁、食料缺乏に今や飢餓総

る額の軍器品が納入してゐるが一

速に北平を

受解場期間 **双恤金額** に掲載し領収職に代か)
「関盤の教恤金は一郷めに」 八月十五日から同月三十日まで

して申込まれたし、義捐者氏名は新聞紙上

武藤軍司令官

は、その言葉から (接腕を詳したつて事で、を書き し、すつかり、自分の物になった さ、思つた。そして、そう者へ

「妾、嫌、そんな話

笹前 小

m

近藤乾三 高野 旭嵐

「意志になくても、腕の中へ、

「君は、僕の心、わかる?」

東公園町滿洲日報社

米春霖の密電

層中央的色彩を加へ響談を受良派なので北支における學良勢力の現狀維持を圖らんとするものだ、昨夜南戸中央的色彩を加へ響談を受良派なので北支における學良勢力の現狀維持を圖らんとするものだ、昨夜南上中央軍事委員會の分會を設け中央より凝戦、潜水は、難成談(呼れも虧の代表) 學良彩より萬職屬、于學忠、樂樂を出北平十三日費』北平級端公署の廃止は略職覧さなつたが、その後軍事整理委員會を擴発せんとの議さ依行して現在解於確な委員とす

良の親衛兵は同地一際に配置された、

北平情報、米香森より張原良発左北平情報、米香森より張原良発左 に宣傳を除かれた上『奉天内各種諸言表に盛なり、衆内各種諸言表に盛なり、衆連に善後策を講すべし、幸速に善後策を請すべし、幸速に善後策を請すべし、幸

下野當然 張學良の

分配方法

教恤金は隣洲國政府に分割

日

水災被害地が除き至滿各地支局にても受付けます町前田新聞店

ものでもないも一一何れは、繋なってたつて、そんなに、大した

くてはならわものだから

僕は、僕の希望を、いれ一等、好きな人なんだも 事を云つても、信用す

今夜

行、若松町関新闻店、沙河口大正通简新园店支社、 大連市內販賣店浪速町二山

旅順鯖江町旅順支社奉天住吉川奉天

5.

き、反抗したいやうな氣にもな

て、思って、数つてゐた。

アリランの町

長谷ののり

井原 種子

井上ケイ子

なななりゃこ

渡邊 光子

承知しなくてはならんやうにな

その一方では

口を出すより辞觀するに限る

調査委員某氏の暗示

部課總部職に次いて行政院の各定精衛の静職に次いて行政院の各 南京要人意見

豫算復活要求

求對策

圓を承認せん

市繁奏論等備に十分録の會談に話・「第さの會談において小園子の倫生

談多趣味の片鱗な見せ林長官代理

等を駆げてゐる

學良の下野で

平津外商打

彼の下野によって本問題は解決すするに考見の ドるものあり官界要人の言を綜合 暗雲に包まれその路橋歌節を評さ るに學良の下野は常然なこさで

直に北平級端公署に詰めかけてる一勢めつ、あり『奉天電話』で平津間の外國際人はびつくりと「べしさ、目下要人連は汪の慰留にで平津間の外國際人はびつくりと「べしさ、目下要人連は汪の慰留に

調査團の報告書

不月中には完成

する、単微の見低りは 響で文部省所管の表标の記 鑑み内容、農林陳行に 鑑み内容、農林陳行に

又職員を捉へて器真の撮影計中職

原車な命じ携帯の植物深集用 軽調料の書顔の小輪に目なごとめ でこれを採集し安藤甲粉さの會見 香を駆下で路傍に吹ける可憐な 命佛國在動

はるびん丸・

に解訪した、順博物館に強り患者さして趣味の 不景氣大統領

が整明巧く離るや否や。 な選期を目前に などので、数選択を目前に などので、数選択の などので、数 0

神化するに決定した、他つて調査・から上海に出てスエズ經由冷艦で

當地簽シベリ

就任挨拶

してゐる、なほ全委員は九月二日

長官代理婦が各課長さ長官應接室。市役所その他を挟縛を際同十三日午前十時關東聽養林。脇秘書は節居愛り建

聯盟總會ごは何等關係はな

調査委員の一人語る。

日支の総等は夫婦喧嘩だ、日を

輝されてはたまったものでない。

この上公然國際的酷漢振りた發

の疑問一致内閣を要認てるにありが困難にさの見地から超無抵回會

を 出かうさするがしら?」

さいはゆる、パーベ

二萬風競馬の電選者、

て喧嚣低迷

齋藤首相の

をするな都介展りは密送池に軽ひと するな都介展りは密送池に軽ひと れた酩餮者の記跡に乗らす。 「自哪早と」 報事なつけて て自動車で、離れますわり

何暗雲低迷

ヒツ

トラー派妥協的

こならって、入つてきた。 「暑いわれ」 春井の前の椅子へかけて たボーイが、果物さ茶 体んでく 「明生き」

「いいんだ」で、手を振った。ボーイが、 さ、参へてぬた事は、矢野り、 本能であつたさ、知つた。そもて それがわかるさ、解か、二人に、 小さい腰強さを感じた。 「はつきり云ふ、明生は、戻って 難は、心の奥にあつたー 心の奥にあつた――。

「あいまでなって、押継するとい あの事を、書が、承報した誰ださ あの事を、書が、承報した誰ださ 煙草なもみ消して、灰曜の中 小 組 曲 ドピュッシイ 紋樂四重奏曲 ハイドン 前奏曲と遁走曲パック

松米四重奏圖

出新有一

夕夢の後にフォーレ

展認問題につき重要指令せた途に 東京十三日費別内田外根は二十か で、内田外根で会員四十分に更り で、内田外根で会員四十分に更り で、内田外根で会員四十分に更り で、内田外根で会員四十分に更り を認識を以下外締飾より有田次官 に、内田外根で会員四十分に更り を表記して政験軍司会官の を表記して、大阪の を表記して 武藤憲兵分隊長新低大連憲兵分隊長新低大連憲兵分隊長政藤・
事代大連憲兵分隊長政藤・
事代大連憲兵分隊長政藤・
事大 外務辭令【東京十三日發】 公使館一等書記官〈智利 十四日午前



総ラ佐々紅葉作画 一ル

伊 左衛門 家金語樓 田奈良丸

塩 びんほつ・彼くと 事・腹の立つとき 女 遊 (瀬は張か) 酸の家紅波 確むら貴美子 分資家 艶 菊 柳家三龍松

抵芝昂 事無祖 國 を 護 れ 要本調奏作業 アルフレウド・デユボア (提挙) 鳥廼家 勝

ツィガーヌ ラガエル ヴィノ・フランチェスカッティ 要、鳴 歯 レイエー Jナダ・Jホーレンマンフリュートミハアプシコード ハンガリアン狂詩曲第二 リスト

賣 發 日 五 十

甘い質葉を(ワルツ)

器株式會社

日本コロムビア蓄音

水禍の

【下層】河流に吞まれた傅家甸 【上層】日本人街のモストワヤ街

入つたのだ、流池のダイムは一分八秒六、コヂャックのオリムビック、世界記録に及ばざること像に〇秒された、バツクのトリオ清川、入江、河津の各强者が、轡を並べてゴールに日章族を三本掲げよとの日本の、待望は圖らずも今日の百米背泳決勝で實現 呼しアールも割れんばかりの緊張に、濱川先づゴールに入つた織いて入江、織いて河津、遼に日本は全勝しつて入江、河津もグンノ〜出てゼーアを抜いた、滿場線立ちさなり邦人観察は艦を聴りに菅地、入江、河津 砂フラットを造かに破る堂 トについた時期人観楽は一抹の不安なきを得なかつた、 々たる大記録だ、三選手が米少年選手で

挺ても動かぬところで水上日本の名聲は日毎に高められて行く概まる、鯛の日識像は水上日本の殿力を總器をかの如く一殿で光を競つてゐる、日本の個 つかりして腹を下した米人観察を尻目にかけて邦人の狂喜魔舞につかりして腹を下した米人観察を尻目にかけて邦人の狂喜ない。清川先づゴールに入つた アールから上れば田郷機能をは満職に繋びの色をたくへながら起り寄り清川に飛び 附いてお目出三本を捌けることになつたのだ「あな螺し、裏ばし」とはこのことでなくてなんであらう、湾川、入江、河津



不背泳決勝の經過

とくよく五十で満地、ゼーアを呼べて三緒に入り、わが三畿手織つて入賞も三本の日業績をはどめて職へもくよく五十で満地、ゼーア、入江、唯津の順、満地総々スパートもて四米扱いて一着さなる、入江日米青水大勝のコース順は河津、入江、ゼーア、キュッパス、カーパー 汗し

鎌倉悦子孃



牧野はクラブを破る

千五百米准決勝の經過

六等入當 女子高跳決勝

にスペンスもペストフオフで入選 いてタッチの差で三着さなる、な いてタッチの差で三着さなる、な はないでの差が縮め窓にスペンスを抜 である。

百米背泳決勝

點な獲得第六位で入賞した鎌倉位子製は参加七選手中三十一

清川選手語る

四着 ゼーア(米) カーバー(米) つた戦傷病氏は今度態とい故郷へした、氣の報な有志の通鐵治線各地の海院で繋襲中であった勢出巡へ自衣に立る

時からぶつつけに興奮しきつで情況に堂々優勝した情心選手

五一少六 九一九分 千五百准決勝

難民の苦痛緩和に

特别廉喪到

日衣の勇士來る

明日照國丸で内

中學の第一脈戦から火蓋は珈つて この日藤風の除波を 大塚夏吉氏

多量服用すればヒマシ油代用となる

服用すれば自然の如き便通あり

100錠入八0銭 至00錠入 三、五0銭 五0錠入 二五銭 五0錠入 五0銭



で選難民の苦痛を 南東の風雪時十五分

鮑哈市々長談

は二十五、長部員も同様で

家屋内に 家屋内に 家屋内に 変屋内に 変形がある。 変形がる。 変形がある。 をでがら、 をでがを、 をでを、 をでがを、 をでがを、 をでを、 をでを、 をでがを、 をでがを、 をでがを、 をでを、 をでを、

ッ水災非常委員會委員長能市長は【ハルビン特體十二日襲】ハルビ

お 布 團 用 鮮價生な対主本 料義意 は 綿 西川 とん店



エふ事務所側の聲明が興語の手に?まだ受取りに 三萬圓を受取

選手が決勝 けふの准決勝に入選

端田、アルトンネ、小池で五十米 ラインゴールド、アチャルデイン クラブ(米)一九分五一 野田一九分

金

リン(米)

ン(米)

女子高飛決勝

組一着

女子四百米准決勝

金金金

A組一着 小池(日) 二分四

全國中等校野球大會 - 2着 マーカル(南阿) - 2着 フォーブル(米) 和顔のオーヴアースルート、プラウン剛人は繁権 ラウン剛人は繁権 三着 ゴダール(佛)

|顕成場で開始された。午前八時参| 整役二年(四年間執行猶豫)整役二年(四年間執行猶豫)整役二年(四年間執行猶豫)

同空知郡砂川町学上砂川 中乳搾取販賣業

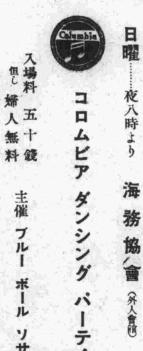
辨天堂主風呂崎

碧山莊に コ ラ 邦CIO

(三)は十三日午前九時旗性コレラ こ決定したが一萬五千の苦力を有 こ決定したが一萬五千の苦力を有 で決定したが一萬五千の苦力を有 で決定したが一萬五千の苦力を有。 苦力一名真性 !!!それ 社會式株荣製本日大







パーティ リサエティ

幸運者は?

帰日會試験物、標子に自ズボンの概子に自ズボンの 3

紙幣偽造の

週

八秒(オリムビック新アメリカ 四分三 関な組織して來粛中な機響された。 「一年前十時大連地方法院で左の道り 「本前十時大連地方法院で左の道り 「本前十時大連地方法院で左の道り 「本前十時大連地方法院で左の道り 「本前十時大連地方法院で左の道り 「本前十時大連地方法院で左の道り 「本前十時大連地方法院で左の道り 「本前十時大連地方法院で左の道り 一味判決

日)二分四八秒四 ピック新記録)

リムビック新

イン(出)

榖

女子四百リレー

北海道小樽市一丁目二三 **於役一年**〇三年間執行編 前科一犯 石家 萬平(四三) 前當 當前借支假別他費 3再借政預仕銀未積資 合期期入辦 途 割 府 揀 綠純 純綠價原 受從店為 引入貸 行配立本 計 鐵益計 益越越承 見 未手 下 當 金金 卷卷 辦金返借替 1 形金金金形券金金金

「 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい

新株配賞金(Jack An 本教三郎 おり 鮮 銀 行 期 経 金 10人 マネマリマ を 10人 マネマリマ

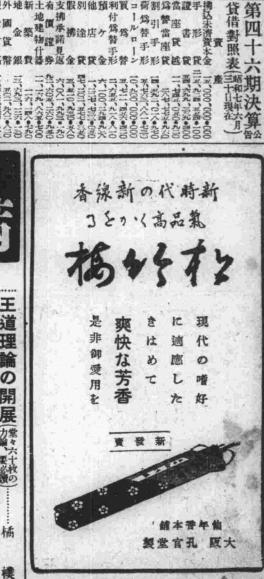
役一年(三年間執行猶豫) 中刷業 西野 榮吉(六二)

乳もみ其他腰痛手足の痛む御方様 (御來堂下さい いり灸、マッサージ、あんぶく 胃腸の痢む方は

にんしんあんま

高級最新柄御履物各種 良き品を安く費る店 至極丈夫の雨傘 種一二個屋履物店

資 論 五、滿洲國協和會報報體系圖表 二、滿洲國協和會成立大會與體次席 三、簽會式までの工作 三、簽會式までの工作 **満洲國協和會に関する資料** 大連市淡路町七 接替大連一六五八番 滿洲評論定價 一年 四 四 一部 十 個 六、正道聯 小山 君貞知



歌一つくすの感況である 明石勝つ 北海道敗退

・ 北岸中奉黙明石中學の試合は午前 ・ 北岸中奉黙明石中學の試合は午前 ・ 北岸中奉黙明石中學が試合は午前 ・ 北岸中奉黙明石中學が試合は午前 ・ 北岸中奉黙明石中學が試合は午前

02000 0五00 0五00 0五00 0五00 0七八0 4A配

付為ち

五百金價定

後料

援理

山浪

亭表七

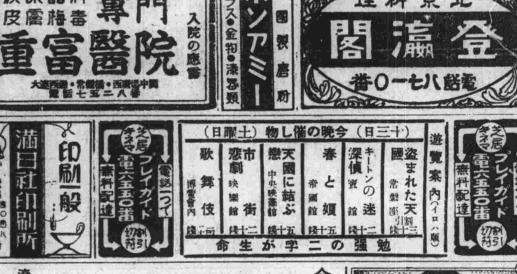
ガ 威 ン (各種)

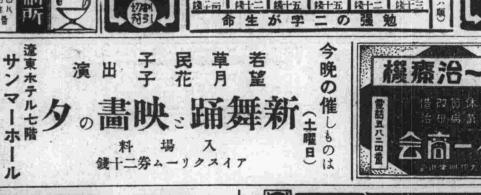
(可認物便數理三第)。

Shop

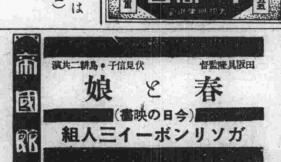
或















ビクタ コンサ をお待ちしても

ででの大連市街、本での大連市街、 0) ~

風光又佳、 ホテ

夏の夜お散策には是非お立寄りに東洋一の施設を誇るモダン港 日曜新譜取替へ演奏)



の領主・葉双下木

階十一パーク・ーリーゲ 演使の意得ゲ 二日 無対の関公び再作

三の虎白龍黑

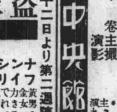
男龍川市 郵三長川賞 耶三光門羅

線曲双會都

日パ評本社判 常 本版の邦の 全の機構 胺四 座

常割碳酸

漢王職ルロヤギ●ーシンナ第 氏スムーホ●スプツリイフー き苦たこさんは豚や稲幸の生人で力金黄 池生が制態らかこそ…は實現ごれさ女男遇 高映撃鉄版本日作特組社トンウマラペる陣



(毎夕七時より)

4

12

=

(四)

金金度分を示せば左の蛇し (単位)

常期利

五角の新紙幣

中央銀行發行

情期總金金二一、二六五、二二〇間總損金・二〇、三四一、一四六 前期総越金 九二三、六七五 前期総越金 二〇三、九七三 十八二二、六七五

満洲中央銀行は附行以来都常の整理で内部の形質が全回更に補助紙幣と して五角な餐行することとなり数 して五角な餐行することとなり数 を第四十六條により來る九月十日 が第四十六條により來る九月十日

支南部線拉林河の般選現場は何 の復舊を促進 南部線拉林河

りて不熟いであるこの非難の難が ある東女部局が本間速について様 かる東女部局が本間速について様

きし一部的に

新所を通じて銀山東女か勝門後線 に選につさめてゐる

第二回即一日半

| 京州へ分三|| 京州へ分三|

内地農產物

市場强調

北滿の洪水で

東京期米 東京期米 中限 1100 1170 中限 1100 1170 1170 1170

中限 前場所前場引

京納 八〇二〇百箱 二五百箱 三流一〇三〇百箱 二五百箱

材料區々

止安高寄

後期締

後期締

を

が

を

が

を

で

を

で

を

で

を

で

トなった【新京会】

北滿の苦力勞銀

出水以來大暴騰

八幅の大豆一部浸水

竹森滿鐵社員の視察談

面目を

好轉の原因

月

Λ

鮮銀總會 配當四分踏襲

発ご前年同期で同様の成様で株式 十二萬二千九百餘سの純益を割上 十二萬二千九百餘سの純益を割上

には产非着手したいさ考へてねったいよく、気ので明年の工事期でからくなるので開年の工事期である。さかむたいよく、質行するこさがむたらいよく、質行するこさが記が、内地ではしきりに新計畫を する餘地は十分ある筈 「経工製作のでは、中山駅氏等されば、100円では、100 親く水害現場の視察をなし十一日

外國市場開拓ご共に

内地第一主義に邁進

東支側 で舊ハルビン師、

平地一般海岸海海

かりで芽を出して、 一般におそく下の方に既におそく下の方間様とたが積主が手に車は荷主が各自に

大連魚市場市況

が、興識に「大学で、 が、興識に「大学で、 が、興識に「大学で、 が、興識に「大学で、 が、興識に「大学で、 できだ。 一書人は「演奏・新の大学で、 時に満洲の質情を正視し衆智な 変カ要論に、関きを返されん事を 変えて置く。 変えてよった。 ないまだ。 ないまた。 なった。 な

五品品品

維漁船流機は従

孙和

米作や砂糖栽培の関係から現に十

明年解氷期には

ふさむしろ南岸が信望でジャバは 市場第一、 「おするこ

日

工場建設か

満鐵立ち遅れを警戒

對米為替叉新安值

世五弗二分の

而から前途なは暗澹

◆教長(単位真) 七月中 同期比 七月中 同期比 り酸量金額を指し、額額によりて等3、 物質によりて等3、 の数値を観りて等3、

> 南支筋買に 豆油昂

騰

国民 海外銀塊の時朝の上海、銀銀一帯四分ので▲今朝は一寸反落があらうさは一般に見越したさ、紅銀一帯四分の一安さはこれが、少も大き過ぎた▲そこれが、少も大き過ぎた▲そこで當市、日米八分の一安なごトント利かす、一個五銭も下離にて寄付いた▲であり、一般五銭もに非常に張人氣の折柄、大臺に非常に強人氣の折柄、大臺に北常に投入報の折柄、大臺に北南仲々取りだつた。と間により一個五十段方も上神安値より一個五十段方も上神安値より一個五十段方も上神安値より一個五十段方も上神安によりに表情にある。

産

市況全国

一一八四四四十八

各地ともに不振 の地賣狀況

高橋を辿り高梁は邦艦貫進みに強調を辿り高梁は邦艦貫進みに強調を辿り高梁は邦艦貫進和支の買に 日本のて強調、豆粕は買氣なきも 日本ので強調、豆粕は買氣なきも

株(聢り)

輸低したが、十三川出社左のごさ 滿蓋 清水氏視察談 はものさ解してゐる、 地力株中目 説は市場にはさしたる反響なかり はのないにはないないがり はいこのない 一般にはお後の

志落す

额受额渡引 期

命の買うへに指いるに指するとは、

米棉鱼

四千

メリカの

五 百

起債市場

の 替ん含まの新規の建備部別である かの一にも足らないのも注目される かの一にも足らないのも注目される

政府公債獨壇上

二九年上半期には四億九千萬ドル でつてものが昨年同期は三分の一 につてものが昨年同期は三分の一 を無さ以ふ惨礁たる有機である。 既にこれた草業別に見るで公共 が一番多い。さ

たち一九二九年上平斯の知さけ機能 能起像が大部分な占めてゐた。即

い。又好況時一九二九年上中期 三つても全穀師に見て前年度よ

九

で滅鏡の硫安計劃を一

景氣だから八十萬啊でさゞまつってゐる內地市場は今でこそ不つてゐる內地市場は今でこそ不でも實行に着手も得るやうにな

下這つたが一般に弾目置人氣旺盛なるため窓ち九十一圓鐵に乗せ同五十五錢と売ご高値止めし、なか分の十一高)と懲反落を離へたので、鷲市一圓五錢下離れて八十九圓六十錢ご都分き、同十五錢まて事)た入れたが、饗斯の妲と海外銀塊が倫敦丁六分の七安、紐育一弗四分の一安(云貫は一留比十六事)た入れたが、饗斯の妲と海外銀塊が倫敦丁六分の七安、紐育一弗四分の一安(云貫は一留比十六事)

引跡氣配もが監測にて一般に先高人氣である

(日曜日)

北十 は七十萬順だが緩々 明年解釈斯こそは最後の運命を決生産

さく、影響画像して需要増加す 役は語る を問題の権威たる深水技術局監査 を問題の権威たる深水技術局監査 を問題の権威たる深水技術局監査 を問題の権威たる深水技術局監査

鈔票氣配堅調

今朝日米は替は八分の一安の二十五男八分の三(第三回まで同

報

本という。 「であるが、その能量は十七萬頓でいよく、反射・動脈が完成した後はであるが、その能量は十七萬頓でいよく、反射・動脈をないり消滅であるが、その能量は十七萬頓でいよく、反射・動脈を不可能さするもであるが、その能量は十七萬頓でいよく、反射・動脈を不可能さするものであるが、その能量は一般に大力を表現を表現していません。

麻袋續騰

人衆を悪化せらめたがこの反動の の思む金曜日に窓に康期反動安を の思む金曜日に窓に康期反動安を の思な金曜日に窓に康期反動安を

車がなく ※がなく をがなく をがなく をがなく をがなく をがなく をがなく をがなる。 をがな。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがな。 をがなる。 をがな。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがな。 をがなる。 をがな。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがなる。 をがな。 をがな。

紐育株式反落

護造製薬膏の確的能効

勢

弊局製劑

大特

小製

胃藥、喉藥

風

蒸餾水は毎日採

鰡シて居ます

に割用な速します。

大地市伊州町は、村田市大阪三十二番市

株高(十二世) 八二〇枚 二、四五〇枚枚 二、四五〇枚枚 二、四五〇0枚 五、九五〇圏 五、九五〇圏 品 H 藤原の大戦和大 全で光速圖洋連 三〇明大小紙の 四五洋山間各紙 〇九行通紙種屋 公信興洲満 のきさぬぼる、 融始の業信息 計類 乗目 産調 がで光 三〇明四五洋

三角及郷連湾(昭廣東 八月七) 作神保(神多湾(昭廣東 八月七) 作神店(大連市須湾町) ・ 電話四六八一・五二六 思 い切り 五二六五會

巨北九州商船出机

一阿波共同

O 大連汽船出帆

#報帳尻(十一日) 「一覧新備 三でものである。 「一覧新備 三でものである。」 「一覧新備 三でものである。 「一覧新備 三でものである。」 「一覧新備 三でものである。 「一覧新術 一覧である。 「一覧新術 一覧である。 「一覧を表する。 「一

大七、屋内二、〇五四、八〇二二、記七)、五六、四八、五二

天 津 行 支战为 警 口 行 花吹鬼 九八 青鳥仁川行 含等丸 八八 青鳥仁川行 含等丸 八八

●関連行(野馬丸 な)

一等四六個(静浦東、八月十六日) 横省 古 随行(宮浦東)八月十六日 三等一七國(豫諸東 九月 五日 三等一七國(豫路東 九月 五日 三等一七國(豫路東 九月 五日 三等一七國(豫路東 九月 五日 三等一七國(豫路東 九月 五日 三等一七國(於第一)

銀塊及為林 (株) 大きない (ま) 大きな

豆新 五品

大 第 15 20 1 20 20 0 大 第 1 5 20 1 20 20 0 5 2 0 1 20 0 5 2 0 1 20 0 5 2 0 1 20 0 5 2 0 1 20 0 5 2 0 1 20 0 5 2 0 1 20 0 5 2 0 0 5

大阪期米 大阪期米

京十三日發】全國大學教授職 歐米各大學へ發送 承認」を强調

【漢日十三日登】支那郎懷報に依ると學良は下野後の地盤な閻觀に徹取さ下の軍事長官な召集最後の軍権は幣の手にそつくり入ることとならう

心化、総選、察哈爾は吳佩孚、孫傳芳に分轄を委任

の圃満州つぎ便密か作成されたので學良は昨今管

一分轄か

十三日滿頭入報の匪賊狀況左の如こ

滿鐵沿線に

方に過去つた『鞍山電話』

賣發

大阪屋號書店

發行所社團滿洲文化協會

製は汪の復職希望

八の意見

歌道部から、新館の探光のよい各室を感心して見物し、機能がか」――山崎大長が支那人勢働者の指紋をこつておくここを時か」――山崎大長が支那人勢働者の指紋をこつておくここを時かり、

そ「腊の指数をごり

林總裁の

社內巡視

車を編成し、享峰日方面より熱河「首領の名な現て、東北義県警死のり四版に相當する人質を現て義実」して王天低なる鹽名を用ひ八月谷北平綏端公署は關內七版の省版よ「に派遣し、その總司令は王以暫に

熱河義勇軍通電

總司令の名を以て

汪を要職に推薦

三中全會開催の準備

眉唾物の支那紙報道

| 世界織帯府に入電あつた

北平に兵變の虞あり、

羅逐艦美容旅順より

石本氏政出に出かけた

委員會に對しその静職を適告して來た學及側では猿狼しその彼及を僕に絕對秘密に附し孟代表を通じ監督に努めてゐる。『北平特體十三日聲』滿洲國獨立以來學良さの關係を如何に斷ち切るかに苦心してゐた湯玉麟は學良の辭職を好機到れりとなし東北軍政

【北平十三日發】満洲國に背反の意志

對日策の誤謬を認識

の租界を得たに過ぎないがこれが代敵さして永久に満洲を支那から捨てさした、學良さほの賞託させしめた汪精衛にあるさし汪は熊日政策の憂敵の敬養さして英國の捨てかゝつてゐた長江觞の二、推來したのはその原題は遠く國民政府の誤れる外変が針にありその賞任は政府をして熊日政策を輸落を心をしてのはその原題は遠く國民政府の誤れる外変が針にありその賞任は政府をして熊日政策を輸入るに至り現下の支那人をして何事か知らしめるが処き記を側近者に洩らしてゐる、餌ち今日の結果、 製工製學良は身の選挙を整へて今日 一壇場で 八學一艮 蔣介石蘆山へ

原しい顔の

政府改造の後 国下東晋山に移って歌墨中である 退けて辭意を購へさない 斑線線は

排日勵行を慫慂

言明違反ご我方抗議

支那紙のデマ 夢の如き報告書結論

結論に對して頗る懶 る、滿洲の現狀は從前の軍閥割の報道にはれば調査 して中國の領土の一部分で認めて、滿洲國の領土の一部分で認めて、滿洲國の領土の一部分で認めて、「東な際度を持してゐるが



警官派出所を包圍

我警官應戰一時擊退

口旗塞亡兵匪來襲

| 本語では完好來滿洲國際歌門歌につ ンフレットにし職来各國八百二點では完好來滿洲國際歌門歌につ ンフレットにし職来各國八百二點では完好來滿洲國際歌門歌につ ンフレットにし職来各國八百二

の正常性を強調せる論文を英文とも意見の交換をなしつくる流洲國承認

全支各團體に

端線報漢調賣屬 滿洲通貨統計 未光高義者支那の秘密結社で慈善結社 東亞解源調賣屬 滿洲 通貨 統計

戦傷勇士を

見送りませう

十四日午後四時照國丸で出發

滿難經濟調賽編縣所可耕地對既耕地鐵地圖

滿洲新國家の精神

活動を

我軍警に撃退された戦は立山西方

最

近く通遼襲撃の形勢

順響終署より記法主任以下二十名に銃手を受け資像のよ、返家子に のン約十名の匪賊に襲はれ所持金のン約十名の匪賊に襲はれ所持金の 通遼附近の兵匪

が集を繋げ、十三日午後二時機順 が集を繋げ、十三日午後二時機順 が集を繋げ、十三日午後二時機順 潘海線の掃匪

中なりと『撫順電話』

東第四城震區に四名の連城で製し (一部の数では、一名前八時三十分時間原際には、一名人質と 社會に提供、本際中の東紫茂の店員一名人質と 社會に提供、工作の意味を製し (一部の数さに、 1 はならは、 1 はない。 1 滿鐵調查課

に牽も且殲滅就差のため単に説日以來活動中であるので疲勞その極 動を見たが興暖は既に八日吉敦線が面及遼西方面で経言数線が面及遼西方面で経 行動開始命令 在滿義勇軍に

十三日襲」題を、主記城院対戦の撃手は窓に北平に延び脅迫戦や爆弾を機関含その他有力関に減られ職民を聴興せしめ日電の財形は軽が終止した。直接解決の該戦の主旨に賛成せざる時は意き贈り場を含さんと脅迫して來た、再警告三、直接解決の該戦の主旨に賛成せざる時は意き贈り場を含さんと脅迫して來た、再警告三、直接解決の該戦の計量に賛成せざる時は意き贈り場を含さんと脅迫して來た、

日貨取引は再び停止

右に支那側の摩なる外交宣傳を観

Ⅲ魂除奸團

魔手

一、九ケ関條約を創棄し門戸開放 主義の中華民國さして滿洲問題 主義の中華民國さして滿洲問題

員十五百三彩角。 國凱金信定 義四十科22 大町駅川石小京 大八大五一香掘

附近部落襲擊

日動屋內消火栓即屋外不凍消火栓即屋外不凍消火栓

防火装置の完備は人類最高の福利

《青篇漢章上》 機構大阪六二二五二番 (青篇漢章上) 機構新町三四九二番 (南店防火部)

有吉公使

來月赴任

けふ首相ご會見

勘業銀行の如きも、既に具體的 行すべく、金融機關に関しては 行すべく、金融機關に関しては が発音に関する諸般の事項を進 が表表する。 では、中央銀

全體のため御援助下して一致協力も本社

◆六畿以下の子供が一人前に座離から云つて無理のない道理に合から云つて無理のない道理に合から云つて無理のない道理に合

なる、まして幼兒等は立つて居れる。まして幼兒等は立つて居れるもので無い、子供さ大人の 力量を同じく見る君の無理解を を開いる。

郷であれN生の好き歌に迷しる

神社に参拜 明治神宮靖國

五、六人座艦に付いたこて者が ・ 大人座艦に付いたこて者が ・ 本

を断り十二日附本欄に「無賞 乗車の子供」に関する投書を掲 載したら、果然「子供を持つ親

大にでは、一大ないでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いのでは、ないので

林満鐵總裁の林満鐵總裁の

電車内の子供と大人

◆N生さやら今受し無な大きく排 を給へ僅か五銭の資金で然も近 整難を大人であり乍ら立ツか密 をするかの差ではないか、北浦に今 を加の差ではないか、北浦に今 を加の差ではないか、北浦に今

| は十七日奥地より齢連後十九日まで種々意見の交換を信つた、なまで種々意見の交換を信つた、なまで種々意見の交換を信つた、なまで種々意見の交換を信つた、な

◆一、二歳の乳兒なら際の上にも おけるが三、四歳以上の幼兒は おけるが三、四歳以上の幼兒は

あるが) 老男女子供だけはいたい(但成るべく遠慮はずべきでい(但成るべく遠慮はすべきでい(但成るべく遠慮はすべきで

昨日の林總裁

社業の現況につき客重役より説明で三日間更に引鞭き繁穣の洲緋や

迎款書投 予らさは傷中

で上に居るものでない、君は全く子供の心理を解せの無智な男

說

機関のに対した。関東軍の機械の經濟調査を開始となった。関東軍の機械の経済調査者は、関東軍の

動向に多大の関係を

昨夜大連ヤマトホテルにて

派大官民を招待し

技術協會例會

な健康を能り観識の後九時能會しかくて治客三鞭鴻の盃をおげて変。 滿洲技術協會の十六日會八日例會

裁)

の性格批判の座職會」さして際催しますが、日本テルに於て「技術屋主事務屋

本庄中將遼陽へ けふ飛行機にて訪問 更に北滿部隊に告別

乗り日霧戦野衛時の戦戦を空中語「先日水雲のため着陸不能にて訪問。軍司会部に本庄中將を訪ひ紫帔の際神辺駐屯部総に岩別挨拶施行を「除は深る十七日興転び北浦に飛び、ヤマトホテルに入り十時行連れて本庄中將は十四日轄飛行機にて塗「間も同日中に歸髪の箸、なほ同中」時着列車にて轆籃院氏を共に來参、本庄中將は十四日轄飛行機にて塗「間も同日中に歸髪の箸、なほ同中」時着列車にて轆籃院氏を共に來参、無正中將は十四日轄飛行機にて塗「間も同日中に歸髪の箸、なほ同中」時着列車にて轆籃院氏を共に來参、

程志遠氏來奉 本庄中將訪問

れ、寛東総職定職一千八百五十萬圓され、『東総職定職一千八百五十萬圓でとの復活を承職したので際軍時局はのの復活を承職したので際軍時局は 像認したが更に一千五百萬圓の復 は当し大蔵省はその中一千萬圓を費さして四千三百萬圓を要求した

▲村上義一氏(山口高商教授)十ため自宅療養中ため自宅療養中

滿鐵辭命(十三日附)

麻袋聢り 綿糸引昻騰

出來高(銀對途 八萬八千五百個

當市 續騰 に乗する人類の旺盛のため鑑騰して二十八人類の旺盛のため鑑騰し、一般

| 蘇洋行

宗東東部所十三日隠��で銀の受渡と東東部所十三日隠��で銀の受渡

鎭平銀受渡高

側である『安東電話』

宗宮吞天氏

百般

差Sマーブ

本 てゐるためでジャリーで実に旭の 活躍は直輸會社も影響され高値買 がか除儀なくされ前日四十萬斤の 大阪内成立せるも旭に輝られたた

三三三後場引 聖

總長宮御代理さして十三日午前十『東京十三日登』真崎参謀次長は

に亘つての大質收はニューローと の好賣行き常替の一般安を氣

時参謀本部で武藤司令官、小磯

新古自動車の賣買は

申申申

市

况(十三日)

當市堅調

眞崎次長より

總長宮御指示を

武藤司令官等に傳達

ウヱフハースが参りました ウヱフハースが参りました 大連 連鎖 街 ペーマル フィスクリーム用

下八〇五六後 八三九二引 四三九二引

時節柄左の諸株を御推奬する。

100,11011

四八八〇

五四二

二五山

四五通

活況と株界

ル、マナコンダ株の顧騰、

流れ行く傳染病患者の死體 ビン・水の慘禍の

ル

超人種的な救濟運動 ハルビンにて 神藏特派員發 て殊に子供に多いことは驚く程 呼続をなし

爲替更に續落 生糸市場活況

市場はニューョーク日本向け録替出、 市場はニューョーク日本向け録替と依然襲撃のため更に乾化又復新安 個に確潔した側方側がの類響取扱監察を が、大変側で個人である。 中四分の一変りに新いる。 中四分の一変りに新いる。 中四分の一変りに新いる。 中四分の一次至十六分の五質十六 一次至十六分の五質十六 五弗四分一賣 人の頭になればその氣持しな

旭シルク活躍

| 『青島十三日数』|| 「藍螺鰕事に本のの途についた ドクトリンが昔から存在する

で他國を推制する事ばかりでなく回 で他國を推制する事ばかりでなく回 然の情味を破壊し、以て

不一一一不一四四四四 九八八九 一六四四二九 三九八六 六六四三九引 申〇〇〇〇申〇〇〇〇〇

歸朝の途に

不五二一四五 二五六九三 申五○○○○

錢 五 取取 引

商品市場の

活況を呈してゐる。只株式界は臨 ずや其の活動は近へ期待出來る。 商狀甚だ底固く低金利と相俟て必 時議會案じに伸び惱んでゐるが、 を控へ外電高に頃日來綿糸の一六化した、內地商品界も秋冬需要期米棉銀塊の急騰に環境は甚しく良 出来なかった依田部隊の駐屯地を一出来なかった依田部隊の駐屯地を一 御指示に基く今後の関東軍の作戦軍の重大低勢に関する御指示を標準の重大低勢に関する御指示を標準の重大低勢に関する御指示を標準の重大低勢に関する御指示を標準を表する。 の戦用機材充質資繰上げ軍需製造の戦用機材充質資線上げ軍需製造の為の規定総領事業中 陸軍省の 時局豫算

拓務省の

| 工百萬國の復活要求をなすに決し で百九十六萬四千國に滅滅された 取で百九十六萬四千國に滅滅された 取で百九十六萬四千國に滅滅された 取で百九十六萬四千國に滅滅された 取で百九十六萬四千國に滅滅された 取で百九十六萬四千國に滅滅された 復活要求

下、費目次の妲し(單位萬圓) 下、費目次の妲し(單位萬圓) 八五 南米離縣解救濟費 八五 南米離縣解救濟費 八五 南米離縣解救濟費 八五 南米離縣解救濟費 二〇

武藤軍司令官

本のは職米國の機関である▲それだ。 から不職権がが必要になる、東洋大 たは、昔から王道翻道の別が暗へ たは、昔から王道翻道の別が暗へ たまの外なと、東洋大 たは、世から不職をが必要になる、東洋大 たまの別が暗へ たまの別が暗へ

不凝緩上

鐵筋 一月限 三五〇 1O 奥地市况

□ 十二月限 一五四七七〇 同 十二月限 一五二八一〇 同 十二月限 一五二八一〇 同 十二月限 一五二八一〇

積資 立本 金金

市大山通二番

橫濱正金銀行

電話 (代表番銭三一六一番

壹億壹千七百參拾萬圓 (全額拂込濟) 億 圓 (全額拂込濟)

大連市沙河口大正通四十三 大連市沙河口大正通四十三 東

れ 加 商 命 おります

石界 6 開祖 声清大理后至場端洲大理声话地区会并时五 電話九九三〇番

里

監督 横井建築事務所監督 横井建築事務所

愛西西西 相 馬

(9)

0

0

・即ち各學校では各児童十字軍さいふのが組織さ

今から多へ

の準備

て大いに考へさせられるものがあらう。

强健でない人はせめて冷水摩擦を

→・米園における劈動者始め一般家庭の七割五分までは不和が起りこれに引き續いて常然その農人は仕事に然は不和が起りこれに引き續いて常然その農人は仕事に然は不和が起りこれに引き續いて常然その農人は仕事に然は不和が起りこれに引き續いて常然その農人は仕事に然いる。

目

BE

画坊あた区太 作むさい本政

(でかり) できるな見上げて何度も 題にかりつてゐるのです。 0 強はうれしさうに避めがつて











射手座を

家家

衣は織女

王さま に なった

もし王まに



いたよく



質、自然、他を認されたりよいわけで によって実別されたりよいわけで によって実別されたりよいわけで によって実別されたりよいわけで によって実別されたりよいわけで



石森延男

質なごは養術毎に概酷値上りもて ・ には大した緊急はありませんが、

爲替の

を表していたします。 を表していたしたものでいるない。 できりさ大きくがみに従ってカエーヴをかけます、様は一足に結び、いいしのなるす程度にいたします。 です、これは簡単にもみ上げこ樹足の美の養地 です、これは簡単にもみ上げこ樹足の美の養地 です、これは簡単にもみ上げこ樹足の美の養地 あつさりこ冷衣に調和する機な、簡単でもかも かられる。 変のお髪あげは何ごいつても技巧を凝らさす、個 変のお髪あげは何ごいつても技巧を凝らさす、 時年に比べ二、三書高さなつてるます、総なごこちらではましてるます、総なごこちらではまに大からをあるので、縦の関係上今年はから平るり、経動の関係上今年は大分野く手に入る見込であっ今年は大分野く手に入る見込であっては、一貫目四週二、三

ありません、木織さ織を混合する を内部に混ぜるさいふ様な事は が扱ってゐます、二等品だから、 を関係した。 を開びたものを二等品さして がある。 がある。 を関係した。 を記される。 をこるれる。 をこる。 をこる。

さそり あれは

0

学 げな

あかい屋

困難でできる

しん構め

葉かげに

(二) 朝食ご夕食後にも歯を斬い清めた

私は毎食前に手を洗ひ爪を させてゐます

日

ツトにあった、(窓を 関いて) (10) 昨夜十一時間べ

(五)水を四杯のんだ、コーヒモの他の有害飲料は用ひなかつたは、一年の他の有害飲料は用ひなかつたは、一年ののた食べ、牛乳を飲んだ(七)バンミ青物ミ果物を食べたなんが、カードでは定めの時刻に行った。

は(十)の十一時間窓を覧いて職 は(十)の十一時間窓を覧いているこれをでもだらしなくなり、十時 十一時ご後はおそくまで城い子熊 中で早週か樂歌し、早時はのでいっれ にたいき起すなど、十一時間ににないからさ、五時や、六時

星のう

脅かす物價騰貴 洋雑貨や化粧品は 昨年の約三割高

関係で物質に置き 工ます、電流かさんは晒してある純 ます、電流からのが三十八九銭さい なく、打蔵す手動も窓けるので、 全年は概整需要者も多いさ思はれ 今年は概整需要者も多いさ思はれ

明報でアトン専門を指揮である。 見てゐます。 飛びなめ南を

三三つ 的見えます 島なます も 白鳥座

他上の影飾も充分行き届いてかり さり力はお金持ちだけに見意の保 が調びつゝあるこさは何さい でしくきけばれ、日本でも種々の カの各學校の評年男女學生によ 見童の保健が最近各國で 就寝には開放主義

日子長 た質付させて戦きたが、撃撃を嫌いをでする前に是事が、撃撃を嫌いする前に是事

いのです、また八月から九月にかけてはお天氣もカラリさ晴れ、職情を強なのですから出来るだけ歌歌をさり、後し歌歌やをない人は出た時は不変がだけ水に親み、紫水深や冷水がらつけておかれたらこのなったをがあなされ、繰り部屋でない人は冷からつけておかれたらこのなった歌游を全から歌行と、残くさもながは、からつけておかれたらこのないかを繋がなった。 このない からつけておかれたらこのない からつけておかれたらこのない からつけておかれたらこのない からつけておかれたらこのない からつけておかれたらこのない からつけておかれたらこのない からから は悪います (遠藤博士談)

を駆びます(鴬藤博士院) 或は野鷹によつたくので晒しても からつけておかれたらこのなは風 ふ點は鹿地さ、養、夏、秋薫によ たけは質符されるだけの脈続な全 ではありません、たゞお値段の違 では果樹の書語に撤布する には果樹の書語に撤布する

育な脱脂線に延べて貼用し網票

グの魔手

家大中小 開形形形 定

見よ

れてないだけ遊いわけですが、不で遊ふので、鬱色のものは、嘘さて遊れので、鬱色のものは、嘘さ

お用ひなさい お願いら刺された傾所には繁貼から「イヒチオール」では繁貼から「イヒチオール」で 生)
・御稚教などびます(紅葉町す、御稚教などびます(紅葉町 日敷が終つて化膿したら硼酸粉の輸で勝口に擽り込み其上に胖 イヒチオールを 川に日本人 縁手から対 たのが

ない、つまり良人の取入内で生活出來ない場合にはその家庭は窓にない、つまり良人の取入内で生活出來ない場合にはその家庭が四年間を費した調査研究の景表の一部である、しかしこの現象ださ言ふには除りに我々の轉鞭を轉載する力が强い、投機解析が重かからでは除りに我々の轉鞭を轉載する力が强い、投機解析を変越の主婦の多くはこの事質をなんさ見るであらう、自らこ比較している。

本 全然存までのみあるこれり、窓に家庭は悲劇に終らざるを得る。 を然存までのみあるこれよのではない、呪こなれば世界でおける特質的進歩は恐らく特質的満足を得ようこする 野家婦人の窓部に基くころ頗る多いからである、然し の窓部が良人の敷入で満足せしめられない點にまで選するこ良人 の窓部が良人の敷入で満足せしめられない點にまで選するこ良人

か行か少くするよい方法にない下の部分が黄色になります、原にシャッの腕の

でせうか(一中學生)

健康増進を計る

★…さはいふもの、左線な主線は良人の立身出世を終

汗かきで困る

少くするには

悩まされる アカシャ虫に



りのアカシャの樹があります、 その密線が人権を刺らまして二十日以上し編りませぬ、際が一 を動薬ですかお教へを願います。 をある。原住してゐる人は修性か

登ゆる 魏然として協麻界に 一無二の優秀品なり。 もの、之を 協語となす

> もに前る 寝・もにんさ



御名を冠むる所以

電話四四九三番店



のこども相撲

日満人に黙し左の布告な豪した

(四)

工佐村建設の

康平地下で

殉職の橋口氏

石橋子火連寨

四十勇士凱旋

定

匪賊列車襲撃で

義勇軍活動

工阀吉元が頭目士全一の害命を受って倒吉元が頭目士全一の害命を受っている。

火連察間の大領丁場であっ

立山郵政局愈

よ事務開始

發起人起訴か

認識不足が齎らした

移民團の一悲劇

名楽録さの意報に遊と歌山学像派が十敗了の馬剛子都落に睡賊百餘 不逞鮮人

我守備隊出動

安東驛で注射

【薩臘】十六日午前七時官舎より

渤海目ざして

大公望跳

盛に釣れ出

したチヌ

皇姑屯で 邦人罹病 かっさいした

勇敢な線路方

を近く表彰

梁の時間に入つたのである、漁場 公認連は法螺の吹 |金州||水浴の時季も続す處後何| |金州||水浴の時季も続す處後何| き合ひなやつて

線往來

・観電警戒と安東市中も慰兵分隊 量したが同総路方は日本に運動するさの懐報あり各地さ 嶌所は十二日朝秋木莊(皇東)安潔裕勝を十日を期し 戦に抗致された満洲國

電線泥棒な

遂に難なく逮捕

撫順署の巧妙な計書

のトリックである、順子を機関十 さて強度死傷に於て逮捕し得の上離 をを整つた補服署では数目前一策 はなるで、通不便の地場の で、通不便の地場の で、通不便の地場の で、通不便の地場の

て無順阿金満間の電

けふ最後の

安東非常警戒

な海岸は少し距離は遠いが之所総別から更に北に向って愛川村に設 それよりもまだ形で柳山地、歩は一些三年生が盛んに釣れ出してゐる 之等漁場の一帯は連日公認連に依好のチヌの釣場である。之からは 釣られ、尚西方の拉樹房はチ 者の便宜を彫り茨原二階が指線に 電池観音を開きませた。 これが突厥希望 かあつたので、これが突厥希望 にんが突厥希望 弓道受驗者指導

一時真性コレラミ決定直 レラ患者 に惜別挨拶 で内地に発掘する これで同地は後生

誘致 なばみたさころそれ

納京大會

日滿兩當局協力

營口の虎疫豫防

匪賊團來襲 馬圏子部落に

たなは食をよります。 であるので途陽在機軍人分會では であるので途陽在機軍人分會では であるので途陽在機軍人分會では であるので途陽在機軍人分會では

皇軍を信頼して

安んじて生業に服せ

海城駐屯地司令官布告

【●日】先頃より満洲國嗣衛生祭 ふから非常な感況を呈す は虎陸の依然移息の機様なきに鑑う 北河驛でも來客檢查

荒木陸相から

人、滿洲國人に對しべ害見郷電を

樋口少佐出發 十六日汽車で 電報が十日地方委員會 代表動靜

金九十錢

奉天兴 地で過程来の降雨で河大陸が大地での大田様付反別 附近農場 及び此の中一部な際

機關設置

千名は内地へ戦地震業 成病院にて加索中であ 成病院にて加索中であ 評 あ

利便てっ貰

TOILET SOAP 鐵五十金 個

街

圍標胡東伊 舖本粉白園詢

整 性 養 病 病 院醫中野 一回四六零 五二即野吉連大

大連市西広場岩代町入七軒目

汉 尿 器 病 胜病 執着淋灰 生殖器障碍 开上醫院 病

山羊の乳

喜ばれる真心こめた御進物!

途に適す重實さはどなたにも

石鹼(一ケ金十五銭)六ケ入で 高級石鹼の花形たる純良御園 芳香高く、泡立ちタップリと

すから美しい確は勿論無代で

筑後屋留店

店商の等吾

外の服洋紗羅

を寄立御度一たしまり始を

いさ下較比御を段値で物品

意を蝶番び附といたしました 情新便能で、こんどは特に

石

御期待に背かず

一九三二年への新意匠愈々

泰昌公司氷部連製氷特約配達所

資重てっ贈

韓 陽 単二 大連 市 渡 東 三 大 回 三 一 神 瀬 中 教 正 大 連 市 渡 連 町 丁 回 神之命ず 所に從小 • **教**遲 授信

旅順商店

化理合の濟經さ生衛 綿

山羊乳朝夕の御愛飲は 乳用山羊 分譲 カアンゴラル かり ラック 別 別 別 別 別 別 質 青 病弱者は 0 乳 山業 一合 金八錢

井町 順朝

海產物問屋 鮮魚、蒲鉾

者に何よりの榮養料配第一番 羊牧

商

野 吉 配話

10年要堂

萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 旅順敦賀町

て御座います

御婚禮性散送迎御宴會には

是非弊食堂を御利用下さ

如何樣にも御相談申上ます

三服 九 声店

洋服附屬品並和類一式

女給さん 勢 至 女中さん 急入用 町 3 話四八七番ノ

多

名常伝統事十一名が委嘱され

記号動物者さして前田参良以下委 ・別れ時代より碑前に於て佛式に ・別れ時代より碑前に於て佛式に ・別ればされるに決定した、倫忠 ・別ればされるに決定した、倫忠

□月十三日修理に着手し、

B-49

西通 一木洋行電話二二四六七

十山閣書房へ電四三六二番

資印の

活字。明

水木

强力治淋新藥

忠魂碑盆供養

行されるが今年の導師は高野山

無されたが其の後知明せる戯に依 で、歩兵隊の吉村少佐は將來滿 で、歩兵隊の吉村少佐は將來滿 大郎で、歩兵隊の吉村少佐は將來滿 大郎で、歩兵隊の吉村少佐は將來滿 大郎で、歩兵隊の吉村少佐は將來滿 大郎で、歩兵隊の「古野」であることでは 大郎で、歩兵隊の「古野」であることであることでは 大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、」」であることでは 大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、」」では 大郎では、「大郎では、」 大郎では、 大郎

市議院子温泉繁製院「十日夜海液」と登録に遭つたので十一日機能山管に当ったので十一日機能山管が上五個程の金子を発表に法形事佐藤塔蔵氏が出級財産とよった。

陽駐屯軍其の他の異動は一部發

くさい捕り者

日露戦役以前大連中央養電所から を整総でこの二幕から背配諸壁壁より大小変子山を經、面大陽鷹に動力な電流を送つてる たが、開城さ共に撤去撃却のなった。 をを総総へ避力な電流を送つてる をを総総へ避力な電流を送つてる ををした。 ををした。 ををした。 ををした。 ををした。 ををした。 をではれてるたる。 をではれてるたる。 をではれてるたる。 をではれてるたる。 をではれてるたる。 をではれてるたる。 をではれてるたる。 をではれてるたる。 をではれてるたる。 をではれてるたる。

軍部の異動

部後 氏さ共に急遽上京した 歌大歌性な引提 氏さ共に急遽上京した

は日滿協力して防止策に苦

醫を特派

奉天から防疫

樋江井伍長轉院

国列軍にて憲職権成績院に帳院と

文室等料四個以上各種

引越市物荷造 一大大大小の側角の変形を向は 一大大大小の側角のを頭がます。 裏比須町五九電話四九四三番 古市運送店

野衛科警院

容懸益々悪化し

層を開き極力象防方法に全力を盡離を發見せずさの通知に接し種熱

濫物機籤の結果は何れもコレラの家族並に附近居住者十六名の

路傍のごろ寝

部が十六日對流験がた開催するの 部が十六日對流験がた開催するの 部が十六日對流験がた開催するの

日

ため直に機気せしてころ疑似コレ診断の結果コレラの膨胀脈然たる

10つ市御美を損ふここ多いので安かので安かのでをしている行道の妨害さなりのが多く回れる行道の妨害さなり

鞍

Щ

東署では酸重取締ること、なった

山岳部金州和

尙山登り

遼

た日中路衛に洗着城を干してある。 発生の祈祷、が方から路傍なごに変を、つてるる戦人満洲人勢く又

虎疫患者續發

さいふ識で成行を注目されてゐるだけでも年献十萬圓に及んでゐる

名發生以來新患者發生せず殊に患者一當地の虎殘は去る十日眞正患者一

安

東

部が十六日野抗競泳を開催する

鞍山の水泳

水泳大會に優勝盃

地方事務所軍野オール公主議

日曜の運動界

八年

り時局後接會主催で官民有志合か五名軸任の幣校が出すここに

南際及衛戍病院等より日根少佐 回の陸軍大暴動による公主領歩

任將校別宴

除より一等軍警安選安氏が来に浦一等軍警の後任は騎兵第

の結果能中戦

で家一颗駅を自白した。 で家一颗駅を自白した。

此の異は

佐施して松浦軍警は後低者の着低

◆十五日開催の答であつた全部 資市民運動會の準備協議會に都合力 により二十三日に延期 ◆十四日午前九時中より小學校 本でに於て見童野球大會の決勝戦であった全部が 本ではいたで見童野球大會の決勝戦であった全部が 本ではいたで見童野球大會の決勝戦であった。 五日西本願寺に於て晝夜午後一時、日七時半の二回佛教詩演をするさ 月側會はコレラ酸生の折柄さて
・ 四日開催の筈であった二昭

四等傾原、五等融島、六等杉田 七等平井、以下略 一等山崎、二等森、三等長澤、で左の如く入賞したが山崎領事かで左の如く入賞したが山崎領事か 詩吟講習會

等を表す。 を取りて液症し十日を概率二十號 を取りて液症し十日を概率二十號 を放き取ったものださ目下臓山響 を放き取ったものださ目下臓山響 を放き取ったものださ目下臓山響 を放き取ったものださ目下臓山響 され旅費な費ひぶ蔵子温泉に紳士され旅費な費の源がを種つて暫く 原介になって居る内根がにも見職 小學校長更迭 瓦 房 店

近原店小學校長中條率七氏は今回 安東聖道學校長に鞭性すること、 なり十六日午前十時五十二分養急 行で家族同伴出發すると因に後低 行で家族同学出發すると因に後低 は郷家屯日本小學校長뾑本一智氏

三盛東の紛擾

滿鐵總裁から勇敢

少年夜角力 旅

上八十九名特に四年生参談からめ 三、四年生の五人抜きには恐識の 四主動壁が上る裏じさ、回か追ふ では又敦賀町内會よりクレオンペ では又敦賀町内會よりクレオンペ **監順少年夜角力第二日**

三十別の賞品寄贈があつた

提等 厳氏の名を以て形電を養送した 出し 漁職歩兵職隊中隊長で北海哈牧站 のでに於て名譽の脱死を強げた遠矢忠 く家・少佐の慰慰祭が十二日棚里脚に がたので、窓臓時局委員會長間屋僚 は暫たので、窓臓時局委員會長間屋僚 は暫たので、窓臓時局委員會長間屋僚

遠矢少佐慰靈弔電

▲特殊機建造。近金へその後の献金 女子一九一大一四二名、

シューノニセ 森武男氏方

常定指院病學大國帝各

(他つてホントに明る〜旅順の電に他つてホントに明る〜旅順の電に他つてホントに明る〜旅順の電に供のが強い、補波氏の丹念、中屋氏の窓貨等が合数して部めて費い記録が生れたのである▲それに依るとは、1000円のである人というである。

化器が弱くなり消 達者な方でも胃の 臓弱体質や罹病の方 の分泌が威退して消 を旺盛ならしめ如何 迅速に恢復して抵抗 て夏やせを防ぎ疲勞 極めて少量のブルト 於てをやダ 夏やせを起す し祭養が急に不足し 不良や食慾不振を來 を助長し榮養を補給 七は食慾を増進し 暑さの爲に消 人皆うだる時 こんな 弱 3

店商吉友澤藤

本株院大連支部電話八六七五条 青水三段指導 三河町 三河町 三河町

方町五ノー七河野電 知人に遊金あ

ツワ附添婦會 派遣

ムラタ療院

二五九五

鍼、淋病、脚が、神経痛、神経痛、神経痛、胃腸、

他店より

西通九番地 電二二三元

方には薄謝を呈す電二一〇四大・突撃路皮膚病あり御知ら 冬 內藤孝子

日案内

紙は此甲に限る

製 産 消費

場互社弊 5 進和高會







大連

82 用 が 6 で 製品 [鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町 ンロップ新型

苦熱將に三十幾度を

家和音町六一晩一

肺結核 肋膜に 外見虚 弱症に 小見虚 弱症に

電話 確論に有法に対している。 一年地ノ五 水馬電二一六七八 一三番地ノ五 水馬電二一六七八 一三番地ノ五 水馬電二一六七八

マラ等印刷質費引受 / ガキ、脚 大連市欒町」香地楽町で加入東市欒町」香地楽町や町の一般に須町で加入美術印刷

大連西公園町 震話六五三 使用簡便、利用廣範

電話二部 文化椅子

要目 | 付、鑄鐵管、鑄銅、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯 村ったいのは

香度に **技衣** 袭 婚禮用 電話二二六四五番 貸衣裳目 ワキ町 新古寮 電七四三五

夏やせを防ぐ

一の銷夏法

底を缺さ、

の認識が足らず

は楽の罪では無

療病方針の確立を誤まつ

- 結核薬に就

平温となる

夜間安眠す

を攝るに至る

き運命に陷つた人が

あ

全身異和威去り、頭痛、全身機

理で、その治療は「邪道を走れる結核準は多くは 特つても病氣そのものゝ治癒は望まれない道 特つても病氣をかにしても、病菌に對する根 本的處置をおろそかにしてのみ之を沈静せん これでは、百年河清を待つが如く、たとへ 一時的に症候が消退しても、病菌に對する根 本的處置をおろそかにしてゐる限り何時まで さっても病氣をのものゝ治癒は望まれない道 理で、その治療は「邪道を走れる結核薬は多くは

現に臨床大家六十餘博士から實驗推築を蒙つてゐるが、短日月に斯くも多數の權威者から推獎を受けた事は結核藥の歷史に未だ會て無い事である。
東京帝大、入澤達吉博士の主宰せられる實地醫家の機關誌「實驗醫報」四月號誌上にも、外野淺次郎博士によつて「サンテ」の効験が報告せられ「超越せる卓効を有する理想的新藥告せられ「超越せる卓効を有する理想的新藥店於て歡迎せられたる如き、如何に「サンテ」が治療界に於て歡迎せられつゝあるかを窺知するに足、

るので

悠大いに増進し、健康時で同量の食品の報告書に見る事が出來る。

邪道を走る治療に依つて病の轉歸を誤まつ云はねばならないのである。

李校

「結核は不治なり」とは云ひ古されたる言葉であるが、醫學の進歩しない時代のその観念であるが、醫學の進歩しない時代のその観念に支配されて、近代的教育を受けた若い人々の脳狸に存した。 この不可解なる理由なき観念が、ざれほごこの不可解なる理由なき観念が、ざれほごこの不可解なる理由なき観念が、ざれほごよ核治療上の障害になつてゐるか知れない。 お核治療上の障害になってゐるか知れない。 おり は いっぱん は は は は は しい事である。

C 5.

正毒

道をまつしぐらに直進する革命」の學理に立脚して結核治療のサンテ」は飽くまで「殺菌と排

ら於存觀言れてし念葉

いさ思ふ。からでも決して遅くはない」さ切に勸告したからでも決して遅くはない」さ切に勸告したうとすれば、吾人はその人に同情の涙を機ぐ

Ħ

結

核

は

治

に

非

すい

治

す

1-(-

道

あ

先づ文獻に依りて

諸博士推獎

の聲を聽

け

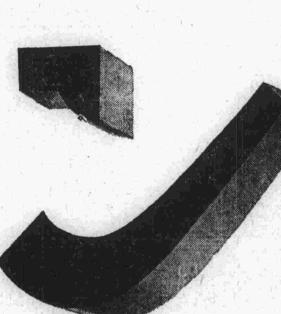
文獻(實驗報告書)送呈

れたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用さ

「サンテ」を實驗推獎せられる臨床諸大

私 立











である 治 の竈ち墨ーるも

て、なは、 同必更下ししつ

斯くの如き著の服用後、早きからメキ / ~ と 息者の氣分は、 し行くに從ひ、 し行くので各博 で各博

軍なる症状の鎮静剤であつても この様に速かに安全に奏效を見る のは稀である。まして、僅かにー ではなる症状の複解剤であって、 にして消失せしめ得るのは、即ち にして消失せしめ得るのは、即ち に直ぐ様作用して忽ち殺菌排毒の な果を現はす獨特の薬剤なればこ をであつて、斯くてこそ始めて本 をであって、斯くてこそ始めて本

その條件とは何か? き病である。 を病である。

於治

て最も治し易心では無い。寧

が、山間の古沼の如く沈 といが、山間の古沼の如く沈 といが、山間の古沼の如く沈 は、蓋し没すべからざる は、蓋し没すべからざる は、蓋し没すべからざる は、蓋し没すべからざる

事も

3

見である。

即ち「殺菌と排毒」これである

を博士の一致して推奨せられる所である。 を博士の一致して推奨せられる所である。 を博士の一致して推奨せられる所である。 を博士の一致して推奨せられる所である。 を博士の一致して推奨せられる所である。 を博士の一致して推奨せられる所である。 を博士の一致して推奨せられる所である。

報告せられてき 世中ル消失し、下痢頓挫す 、早きは四五日おそくも一週間目頃 、早きは四五日おそくも一週間目頃 、早きは四五日おそくも一週間目頃 、歩一歩全快への堅實な歩みを進めて各博士とも非常な喜びを以てその で各博士とも非常な喜びを以てその で各博士とも非常な喜びを以てその

天堂株式會社

參天堂株 大阪市東區北流一丁目

貯金大阪 三五七

「サンテ」には三種の別ありて各病狀に適合す

【種類】「サンテ」 【適應症】肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒.肺氣腫、慢性 關節結核、結核性並に腺病性眼疾 氣管支加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性 痢、肺門淋巴腺腫脹、 腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、膓結核、結核性下 一號=有熱期に適す 脊椎カリエス、瘰癧、

「サンテ」 サンテ 三號=前記各適應症の恢復期並に結 二號=無熱期に適す 養不良に適す 核性體質、腺病質、虛弱質、榮

⑥別に醫家調劑用粉末あり

【薬價】「サンテ」 サンテ 「サンテ」 二號 一號 三號 七二八二四四二五十十十餘餘餘餘錢 大二 圓八十 錢

○代金引参便ならば創在文主にて参料領資寮の事 ○創注文の際は必ず「サンテ」何號と創明記の事 ○創注文の際は必ず「サンテ」何號と創明記の事 樂品部にて取次せら各地著名樂店及び百貨 る店

ST59

月

手

か

車庫の往來逃しい金大道路の鬱電派出所附近に於て心難にしてだ人さへも無が狂ひはせわかと思ばれる程素し暑かつた十二

人の大鵬なる端瓷器人未溶事体が突發した。

新タクシー運転予銀幅臣 野田セメン 二人の日本人風の男

年

七

1 一對〇で 対数打打電板球失 数打打電板球失 2 一對〇で 一番打明石1 二 最打明石1 1 2

日午後四時五十分大連職者、十六 原氏以下六十八勇士の遺電は十五 原氏以下六十八勇士の遺電は十五 ので強いた故事兵が佐奈良本管次

34261795 金岩票野仙品熊森

無碍の一道

遺骨ご慰靈祭

御天幕所捧者のがも歓迎いたします、樂しい天幕の集劇生活を鑑慮して下さい。 大路(五人用)小院(二人用)が、あきました申込みに早

【大阪十三日發】和歌山中學野小 和歌山中勝つ

『水上王國』」」成

二百、千五百決勝はけふ

保祥公司飛躍

大連の自動車界に今度「ダットサ 特電十二日發 サンゼルス

終りな告げるこさいなつたが最終 日の千五百米決勝及び二百 會水上競技も酸々十三日を以て 自信が

H

に成ても遊戯、旅館館の屋ケ浦、たいかと思され、大連響館の各署

PM

事 に続四らしく思はれた。 は小野田に放て知人を動けた模様 っ は小野田に放て知人を動けた模様 っ と思はれ、頭に二人実市内の様子 と思はれ、頭に二人実市内の様子

院にて被害者劉の語る處に

突然のことであり劉は飛ぎ

途に劉を昏倒せらめ

土地の事情に

本を中外に登場する日本を中外に登場する日

第四は職職と「小池が一等でせる」 と若能小池の繁殖事ひとならう。 とおして小池が一等でせる。 立智部小池の繁融事ひさならう、 ちノ、一方二百空泳ぎも宿耕鶴田 部師中せらめ優勝した ちノ、一方二百空泳ぎも宿耕鶴田 部師中せらめ優勝した ・軍モリチ少佐は二林間に六菱金 を輸賞で、殊に千五百米では北村 人形六筒を書いたものでフアシス 榮冠爭ひ同士討

ヨットはフランス スカール決勝

各國の得點

第七日目の競技も終りヘッド

五番目除然で激励失格、

ヘッドコーチ・松澤氏

西部軟球大會成績 聖土クラブ 5 A — 1 車選 沙河口郵便局 2 — 0 又クラブ 沙河口郵便局 2 — 0 又クラブ

下前要獲司令部參謀松下中佐、 旅順送別會 內地へ轉趙

八月十六日夕

中央公園浦鎌コート

先づ何處の何者に置つたかが好っ

,闘大試合

(日曜日)

南部線拉松河沿艦現場の吸壊

トは軍人軍隊の輸

軍用ボ

では

旅客を輸送せぬ

南部線旅行者は注意

五百

一郎を第三回に六個の死、四場を に選野中學先成で開始、平泉軍第 に選野中學先成で開始、平泉軍第 に選野中學先成で開始、平泉軍第

米獨の登攀隊が活躍

管線隊は窓に萬職を切り

公五

對遠野中學戰

明石中學點北海道中學戦のメンバ 劈頭戦の戦績

川崎政一選手

び、暖びなぐんく遊めるあたりも他よりは古く軽い體を自由に運

米夫選手

いて他選手より看

野澤政治選手

心波健兒選手

 Ξ

川崎選手等も出場

西ヒマ

四

東亞のピカー

論日本語記拳闘會

7.

九

以中溪田

昨日執政府で

八時三十分開始奈良大尉は職害のリーさスチーブルの興難技は午前

制製造で銀行され機能は實物大の制製造で銀行され機能は下降にない。

短銃はイタリー

出場選手

選手三十名

近日發表

日本水球に大敗

一手で、何人といへごも彼には除て を な中に同選手が選ばれたこいふー 事を以て見ても同選手が選ばれたこいふー 窪田梅太郎選手 滿洲日報社 でおって見ると馬鹿々々しい。 大寒氏に戦むよ、さうすると替 大寒氏に戦むよ、さうすると替 であって見ると馬鹿々々しい。 なるのは金 さが用心だから内地に引動け送 なるのは金で、三萬國さなるさ 「僕だつたら新聞記者や世間のごうして受取るかが問題になる

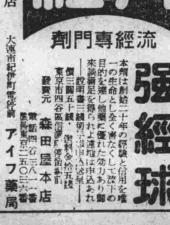
白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋





大衆的で思ひ切り低廉な宿料親切で家族的なサービス新らしくで明るく凉しいお部屋

水





自動軍の運輸手を選

京電話】

不逞鮮人豫審

林省参興官が様式、安藤が窓帯地でラウンドに放て來連中の今井農・飲合は十三日午後三時中より管業

大連市會職員制中央記者順の野球

の始球式で

安維技法能に爆發物取締制則違反相様でご同催機様でごの兩名は治

怪事件

野球戰

り本派本願寺関東別院に於て開

中は三十分様に運輸するほか、庭に駆時増養でバスではこの小平島を紹介すべく悪活艦から小

不島まで、午前六時中まり午後

ス片道十錢 通用します

岩本 助勤 ボートフォアは ボートはドイツ 三着フランス、 ヤー決勝

大毎支局主人側敷運峡豪食は十三中の置秀電家長谷川女史歌迎 源連

平行棒得點 斯九 點二、三等芳 點九 を期す 日夜ヤマトホテルにて開かれた倫野・大、屋軽等各地見物の上飛月上

商科學院募生 昨年八月

今回の定期異動により勇退す

二宮少將から謝電

はた伏見町郵便所 盗控訴

五葉商會野球部 金能登画(こうは繁

社会計論ドーオフイナ西瑞

時より常番町磐城町氏子後最影响へ連緘社月次祭典は十五日午前十

占日新堂樂局 大連連續循環二二二〇二

御相談に開す

應じますの

電話六五四四番

業

り札あり奮つて福運をお摑み下さい今十四日迄の入場者は此の福運に間に合ひます殘

日

滿產

業

博

覽

本日の博覧會體育館

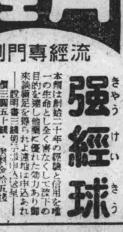
大連神社月次祭

前九時から鮫島町出雲大社で告別 所豫事正安陶静四郎氏次男順次 到所豫事正安陶静四郎氏次男順次 到所豫事正安陶静四郎氏次男順次 到所豫事正安陶静四郎氏次男順次 到所豫事正安陶静四郎氏次男順次 のこころ薬石効なく十 四日午

職場に於て干蔵俱

本日の産業博演藝館

連の地からこの私達から當地に飛び出さして此の度び新北角軍閥が新國家を生んだ春秋の筆法は水単住み뤸れたことが





は 100 は 10 愈々十五日抽籤發表日光博第一回大福券

日本橋葉局

歯痛にセロシン(聖路心)

界各 國酒類 大山通の 000

▲定例公休日… アスパラガス 関プラットロー社 一番お味のよい 八月十五日 瑞西セルベル社 元氣が付く品… チ ース(会領人 新荷!

三服の療法

\$

8 本各 t他 名 産 珍

にが、今夏も知る人は早くも足を運んでゐるが、今年 理き出してゐる。昨年は謝生女學校の同窓會を初め養 は桔梗、糖子、野百合を初め、百花干紫度紅、足の踏 は桔梗、糖子、野百合を初め、百花干紫度紅、足の踏

神經

リウ

7

渍

酒

610 44A

電ニニー〇〇

品質升日確實 配建迅速

ウエイト(一四

た、つまりこの人も受取る方法の能に受取ったのだが、何島の誰だかけでう探しても分らなかった。

00000

なった。朧にあふれる熟りで悲しくさめた。朧に 甑へ、 息が 糖しく

江庄場馬

目阿

8

本の生殖器が11カットの生殖器が11カットの生殖器が11カットツブを切ったが、米國醫科・大學生殖器科長ホリツク膜空水治・11カットの生殖器が11カットの生殖器が11カットに対象が11カットの生殖器が11カットに対象が11カットの生殖器が11カットに対象が 学の経験によるとなるので実験 成して人生が明かくなるので実験 成して人生が明かくなるので実験 不の経験によるとなるので実験 であるとなるので実験

良四氣筩車には是等の特徴を具備して居ます。

向

改

良四

氣箭車

クランクシャフトが重くなつたのご五十馬力エンデンがゴム片の仲介で取附けてある

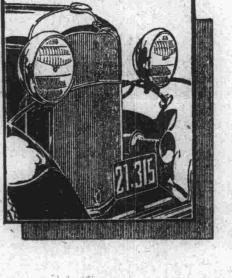
ような經濟狀態では業界は非常に頑丈で又特に經濟的な車を要求致します。

改

辣 新療法研究所談 新療法研究所

場馬ルトグド 八七五八話電・話橋盤常連大 一歩進んた 婦人薬







の製造家は四氣筩車へ戻りなごして居ます。六氣筩に至つては明らかに凋落を示し恰地では昨年より斷然六氣筩車が減退し始めました。或る製造家は八氣筩車を採り又他米國に於ける自動車工業に關する事情に精通された方々はよく御存知でありますが彼 改良四氣筩車は日本でA型が今日斯く迄好評を得て普遍的ごなつたその同じ强さを保

湯の花

各葉品店にあり

T(N)

無宿者()

来いての意味ではなかつたかと思

用により、局部無郷を復活し、手が極まりなきエンツンデュング作ができまりならエンツンデュング作

素吸 町六番 寺 電話六六〇六番

局 洗 灌一化 粧一粉 末 各組合 藤龍店 雞店 小開始店 東東子 賽 東 元 石 村 巌 店



目科門專

霜降學生服は

花泌柳尿 皮膚梅毒科 入院室完備――腎臓檢查、膀胱鏡檢查 電話七七七六番 科科 林疾、下疳、横、、睾丸炎 慢性补炎

電話二三九番

りません。

力であ

箭は既に舊式で將來が無いのも當然であるご確信されませう。

おすゝめ致します。この堂々たる新車に御試薬になれば圓滑さご能率の範圍では六他に比類なき圓滑ご高速力及び驚くべき加速を望まれる方々にはV8型新フオード

の範圍では六氣

自働點火制御裝置 新フォード車には

りません。假令少數でも>8型を御使用になる事は御商賣の威そしてフオード>8型は經濟の點ではごの六氣筩にも負けを取

假令少數でも28型を御使用になる事は

の製造家は四氣筩車へ戻りなごして居ます。六氣筩に至つては明らか地では昨年より斷然六氣筩車が減退し始めました。或る製造家は八氣

も秋風落日の感があります

氣筩車

員

つのであります

の乘用車

新フオード車には道 路狀態や氣候の加減

旅順訪問の林満鐵總裁

立し、前者は日本の政懦を輿論に 相ばならぬが日本は之を続しない では、 今日長岡、佐藤、矢田三大公 間線線に指索される監、騰速せば 野論であるなど、 日本は南洋の委住統治地を放撃せば、 一年は南洋の委住統治地を放撃せば、 一年間、佐藤、矢田三大公 「電話を置き、後者は職器規約の解

委員會を開き報告書の起草を急い 【北平十二日養】 #日二回の 【七十月初めである

本月中には完成

來週から部分的討議

談笑の間に

係車な命で機管の極端深集用 製鋼器の水輪に目なごとめ

▲ 清水豐太郎氏(滿鐵商事部庶務のこころ十三日朝婦連のこころ十三日朝婦連

奥地出張中のミニろ十二天郎氏(滿鐵商事部庶務

博識趣味の片鱗

けふ赴旅の林總裁

がカーダに空輪できが近の老郎と親告書を印度又は印度支那を終て 教告書を印度又は印度支那を終て

※の中 歌正を散く、場 ・歌正を散くて懸濫法の

獨政局暗雲低迷

ヒットラー派妥協的

れた際配者の電航に異らす。

「自動車?」 一番井は、煙車をつけて

「あゝまでなつて、提絡するさい あの事な、非が、承確した誰ださ あの事な、非が、承確した誰ださ

核樂四重奏曲 ハイドン

松米四重奏図

組 曲 ドピュッシイ

要 鳴 面 レイエー

Jナダ・Jホーレンマン

ハンガリアン狂詩曲第二 リスト

前奏曲と遁走曲ペッペ

女朗有

抵芝居 等號 租 國

を

護

英佐 渡 お

け

震の家紅波

都々逸(病は張か人)

幕・腹の立つとき

分質家 艶 菊 柳家三館松

福むら貴美子

0

電るや否や。

我國獨自の立場で

聯盟總會さは何等關係はない

國を承認

ってるかが、自然演繹を主派でしたが之について八月十三日メ

田文の総領は夫婦喧嘩だ、口を、出てだけ慣まれ者になる、主戦監

これの、育職う、もう、保んでく

揮されてはたまつたものでない。

この上公然國際的解漢振りた妾

「揺いわれ」

ノックしたボーイが、果物を楽

「明生さんが

「はつきり云ふ、

明生は、

残って

た大新領センテンブルグー

を は では できます かられる できます かられる 無が知れる。

「自動車あるかしら?」

さ、考

甘い食養を(ワルツ)へ

日

かるさ、解か、二人に、大張り、

からたなら、二人が、贈め

三萬風難馬の懲滅者、受け取りに來たものはあるが受け取つた者の

さ、手を振つた。ボー

本コロムビア蓄雷器株式會社

だが之について八月十三日メルリン十二日登『ドイツ政局』

3

の委員制の下に處理されるはずで

(紛争は夫婦喧嘩

口を出すより静觀するに限る

下野當然

南京要人意見

張學良の

分配方法

調査委員某氏の暗示

軍事委員會分會設立

人に統五六百萬元の支機を除止してゐるさの事で、學起は此等の融

の観の軍器品を納入してゐるが一

北滿各地は二十年來の大水害に見舞さ

北满水"

災救恤

入らず大勢りの感であるさ

速に北平を

救恤金額

一口金

蔣派から三名の委員参加

つては反張民衆運動を起さんとする機運を見せてゐる

の有力者は元老熊希臘を表面に立て學良に難じこの好機を選せず下野ずれば再起も不可能ならざる所以を散き下野の動告をればせぬかで懸念し、 ぼ一派の縦鱗に乗つて裏面において盛んに下野促進の運動を試みてゐるが三日韓』學與下野につき重語に北支の不安を一驟し蘇山關係時輕による平和を養んでゐた北平民衆は下野問題がこの應有耶

に下野實行

壮派 ご協力

民衆運動

界 未 龄 人行要 治代喜本橋 人帽編 盛 武 村 本 人嗣印 地番一冊町園公東市連大 針報日洲滿社會武株 所行委

原料は野菜さ果實 本庄將軍

思出多い奉山沿線へ

民まで二百から二百五十位の低空一機七機が爆音動ましく聴けれ影画一版、天上空を二百米の高度で一周、新一下、石山蛇附近に來るや突如駁腦一見時、被別機は一路新民に咸ふ、素一二十五分第三通信筒な溝沿子に投一

新校室に入り、本中将軍よ 一を織り管、同地より引返し 一を織り管、同地より引返し 一を織り管、同地より引返し 一を織り管、同地より引返し

では、実施上空五十米の低空飛行、美術上空五十米の低空飛行、美術上空五十米の低空飛行、美術上空五十米の低空飛行、大連の大きの首舎が設在せ

敷地決定

直に實測起工

松岡洋右氏

直木三十五作 次 朝

かがネラの明

藤美子

濱千鳥·子守唄

瑕

っ行け

ちや、さつき

難は、ちらつさ春井の眼を見る 着;感 で、いふのかい」 でなった。意志に無い護城をした が、野は、繋く、繋つてるたが

主型歌武雄如

0 関

ザッツ・オー

ランル・ムキーランル・ムキーランスオータ

重光公使を訪問

満蒙の戰慄。

六名今や全く平織版際に後端とた 総領なく縦鮃されたが全層の死者 がフルホ將軍の陰謀一脚地に強れ を関の死者

西國暴動鎮靜

護倉開會までには東

京に帰る。

隨

柴田 秀 子

語が 所 田桃新線数ご同般来速したが語る 別に特別なり、唯一年に一、二度は 本社に来て色々打合せなせれば 本社に来て色々打合せなせれば ならねここがあるから来たのだ ならねここがあるから来たのだ ならねここがあるから来たのだ

宮川美子

大野馬湯波の場で 吉住小三藏 勒爾郎

訣·別·飛·行 きの

> 會見するが欧道問題の最終的決定 旅順市廳舍

議會迄に 大淵東京支社長 京

學良の下野で 平津外商打擊

いるものあり官界要人の言な綜合暗然に包まれその歸稿な脚を許さ 部職場部職さなり南京政外は全く在精衛の舒服に大いて行政院の各

電車京十三日会 時局医救衛第の 教育復活要求は十二日大藏省に大 総16ので大藏省では同日午後六時 より九時までな職をの織は八千萬風に 大蛇大協議の結果、大蟹次の城と 大蛇大協議の結果、大蟹次の城と 大蛇大協議の結果、大蟹次の城と 大蛇大協議の結果、大蟹次の城と 意識であるが、時局野策の性質に一次定、十三日朝から各省さ飛動たい する事にならう

施設吹着からコレラ強防談、旅順施設吹着からコレラ強防談、旅順 がは十四日午前八時養残車にてハ かは十四日午前八時養残車にてハ かとンより餐低のはず

变" 衣と

全の計論に上つてゐないと確言し 關係の逃鹿した離らんさする漸流 極めて暗示能な音楽を記者に逃ら臨東共日を織して語らず老だ委員 全替低を真はしめて之た退け點日 婦暗楽は避つて見てゐるに殴ると報告者の結論に關しては冬委員 が行はれんさしてゐる際、學良に 日か出す奴は憎まれ者になる、夫報告者の結論に関しては冬委員 が行はれんさしてゐる際、學良に 日か出す奴は憎まれ者になる、夫報告者の結論に関しては冬委員 が行はれてゐる事實を譲嫁して した

日本は脱退するか

聯盟側では二様の解釋

直に北平級場公署に詰めかけてる一等的の×あり『挙天電話』 で平池間の外層融入はびつくりと でも、目下要人連は江の慰留に で平池間の外層融入はびつくりと でも、目下要人連は江の慰留に 彼の下野によつて本間駆け解決すするに暴良の下野は能燃なここで

識多趣味の片臓を見せ様長官代理

を示し、要素引令部への途上では を示し、要素引令部への途上では を示し、要素引令部への途上では を示し、要素引令部への途上では

勝 ラ 生 ル エル ア エル

度しの南の 長谷川のり 渡過 光子

井上ケイク

井間上ヶイ

金募集

「震し、

また になって申込まれたし、養捐者氏名は新国紙上

送別會 武藤軍司令官

るこ、何かしら 易々さ、許すものです

五日から同月三十日まで

ものでもないも――何れは、寒なくすてたって、そんなに、大した さ、反抗したいやうな無にもな

アリランの明 別が民務。古夏成労福高

恥に称くなった。 「踊るつて、君、もう、冷草はな じた。そして、全身も、心も、 その言葉から

「君は、僕の心、わかる「君は、僕の心、わかる 彩知しなくてはならんやうにないから、

「意志になくても、腕の中へ、

今た た あ ム日 ま 近藤

高野 旭島

北南各地は二十年來の大水害に見難使れ、その上融疾流行、馬賊の緊張、食料缺乏に今や飢餓緩北滿各地は二十年來の大水害に見難使れ、その上融疾流行、馬賊の緊張、食料缺乏に今や飢餓緩 五十錢以上

東公園町滿洲日報社旅順鯖江町旅順支社奉天住吉町奉天

を課酬を以下外務側より有田次官と 一日渡滿する武藤闕東軍司会覧の 一日渡滿する武藤闕東軍司会覧の 送別午餐會な十二日外相官邸で際る 送別午餐會な十二日外相官邸で際る くてはならわものだから

一等、好きな人なんだし――今

(総腕を詳したつて事で、智井さん、すつかり、自分の城になった

米春霖の密電 受募集期間

電子・一日登』張學良は外遊出發までの二、三週間を萬壽山の西太后離宮內に引籠ることに決定し、 「出平十二日登』張學良は外遊出發までの二、三週間を萬壽山の西太后離宮內に引籠ることに決定し、 「世中央的色彩を加へ無源と學良源なので北安における學良勢力の現狀維持を圖らんとするものだ、昨夜南しこに輸送廳、汚本位と解言の挑籃で何れ決定する誓である。 「世中央的色彩を加へ無源と學良源なので北安における學良勢力の現狀維持を圖らんとするものだ、昨夜南下した鯨交廳、汚本位と解言の挑籃で何れ決定する誓である。 下した鯨交廳、汚本位と解言の挑籃で何れ決定する響である。 「大郎交廳、別本位と解言の挑籃で何れ決定する響である。 「大郎交廳、別本位と解言の挑籃で何れ決定する響である。 「大郎交廳、別本位と解言の挑籃で何れ決定する響である。 「大郎交廳、別本位と解言の挑籃で何れ決定する響である。 「大郎交廳、別本位と解言の挑籃で何れ決定する響である。 「大郎交廳、別本位と解言の挑籃で何れ決定する響である。 「大郎交廊、別本位と解言のが、とするものだ、昨夜南下とた鯨交廊、別本位と解言の地が設なるに即じる。 「大郎交廊、別本位と解言の形」と「「大郎である。」 「大郎である。」 「大郎である。 「大郎である。」 「大郎である。 「大郎である

森誠問題につき重要指合せを塗げ 官、内田外様で會見四十分に互り で表しいで、政験単心会 り、別部と出席、満洲問題につきて で表して、政験単心会

北平情報、米登線より張學良宛左 地で情報、米登線より張學良宛左 地では著後策を講すべし、南京市 東に著後策を講すべし、南京市 東に著後策を講すべし、南京市

害地を除き全滅各地支局にても受付けます 法を一任送付 日

伯要求對策

千萬圓を承認せん

武藤憲兵分隊長

一恐らく、君は、僕が、こんなで襲ら、標常、妓を知つてゐるが

公使館一等書記官(智利) ・ 機領事命アレキサンドリア在動 ・ 機領事(アレキサンドリア) 任大使館一等書記官 八時半大連海外着像定 外務群令【東京十三日發】

> 頭動 山伊左衛

柳家金語樓

挺でも動かぬところで水上日本の名撃は日毎に高められて行く網よる、胸の日童族は水上日本の殿力な物語るかの好く一般さ光を焼つてゐる、日本の優勝は最早や度うくへの連發だ、入江、鴻津も撮乳吹り、そこへ寫眞戒が光を戦つて起り寄り三人並んでレンズにがアールから上れば田媛嶽監督は満蔵に整びの色をたゝへながら起りなり清川に飛び附いてお目出際三本を抜けることになつたのだ「あな螺し、整びし」とはこのことでなくてなんであらう、漓ル、入江、鴻津 連呼しアールも割れんばかりの整接だ、潜川先づゴールに入つた横いて入江、麓いて喧嘩入つて入江、河津もグンー〜出てゼーアを抜いた、満場総立ちさなり邦人観察は軽を限り かつかりして腰を下 バスが譲渡の時優秀なタイムだも日本の獣魔を脅かしてゐるからだ、然しこれは一分か出ですしてユツバースさ極遊んでスタートについた時期人既実は一挑の不安なきを得なかつた、さいふのはセ本公認記録一二秒フラツトを避かに破る堂々たる大記録だ、三選手が米少年選手セーア・カーバー した米人職衆を尻目にかけて邦人の狂喜船郷、三座び郡権を握りしかも三座目に全際、日彰んばかりの整選だ、港市先づゴールに入つた横いて入江、横いて河津、窓に日本は全勝した よく出てトラブを切ればセーアこれを追び入江、河津の順でこれに置いたがラス

我軍の獨舞臺 白米背泳決勝の經過

满箭

すこさゝなり日本人態送懸狂亭で(寫真は清川、入江、河津三選手) とくよく五十で潜临、セーアを押へて三着に入り、わが三歌手織つて入覧ら三本の日歌跡をはらめて喰へらくよく五十で潜临、セーア、入江、喧津の順、潜北経々スパートして四米扱いて一着さなる、入江日米背泳決勝のコース順は河津、入江、セーア、キュッパス、カーパー、潜池でスタート潜池繁晴ら 北村はタリスを 女子水上高跳決勝に出場とた

鎌倉悅子孃

六等入賞

女子高跳決勝

日

沙村

载

牧野はクラブを破るー

千五百米准決勝の經過

歌はく庭に十五連れる、千三百で クラブ、ライアンの顔で牧野急とクリステイ膜に二米連れ石原田元 共稼、B紙はスタート牧野融験、クリステイ膜に二米連れ石原田元 共稼、 B紙はスタート牧野融験、め石原田クリステイに五米連れる る、タリス、クリスエイな三米抜め石原田クリステイに五米連れる そのまゝ、石原田この頃より選れ 追ひ願しく二位を撃ひ北村アルネクリステイ一線をなして追ふ、千 ス経然さスパートしクリステイをリ 離され圏外に落つ、ラストでタリ北村ビッチを上げ八百でタリスこ 一米離す、石原田渡れ四十米も飛れ村ビッチを上げ八百でタリスこ 一米離す、石原田渡れ四十米も飛れ おルグの大會記録な破り一着 點
た
征
得
第
六
位
で
入
賞
し
た

子百で北村タリスを追つて差を詰ってのまゝ、石原田この頭より遅れ

(日曜日)

のよく出しクリステイ スート のまりス一〇米リード、北村以下少る で離代、これに置き三百ではタ モー リス、ニナソード北村これにつき いる のまり、石原田、クリステイ体で、五百そ エー のまり、石原田、クリステイ体で、北村以下少る を のまり、石原田、クリステイ体で、五百そ エー のまり、石原田、クリスティ体で、五百そ エー のまり、石原田、クリスティ体で、五百そ エー のまり、石原田、クリスティ体で、五百そ エー

百米背泳に堂々優勝した満川選手 では、「ないのでは、「大き」である。 清川選手語る うつたピストルの丸

六着 カーバー(米)

五一秒六 7年(日)一分九科八 河津(日)一分一〇秒

つた戦傷病長は今度懐とい故郷へ 満蝿沿続者地の病院で療養中であ

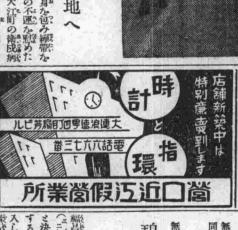
難民の苦痛緩和

五十米でジータス、イルデフオン 二着鶴田(日) 二分四 來る

白衣の勇士 明日照國 丸で内地

白米背泳決勝

大跳 がら來た二名の野士さ共に十 一様養して天津より來た四名さ 「株養して天津より來た四名さ



中學の第一回戦から火蓋は切って が終へ同九時より明石中學跳北海 を終へ同九時より明石中學跳北海 を終へ同九時より明石中學跳北海 を終れて、 の記憶で入場式 の記憶で入場式 の記憶で入場式 の記憶で入場式 のに同人が使用した単顕橋内十號倉 を招い同人歴住の一棟居住苦力を を招い同人居住の一棟居住苦力を 永眠、舞儀は令息の來連な待ち執 行と、 で病源のため大連亦十字病院に入 で病源のため大連亦十字病院に入 で病源のため大連亦十字病院に入 で病源のため大連亦十字病院に入 で病源のため大連亦十字病院に入

気製作報

定用價量

十五百

水禍の

【上圖】 海流に呑まれた傅家甸

を十米さしクリステイ、タリスな 五百牧野、ライアントツア、ク 扱いて二位、北村千四百でその差 百そのま、フラナガン一米選る 工来扱く、クリステイもタリスな つきクラア、ライアンさ体代、

つきクラブ、ライアンと休

算であるが三百六十 大阪容する一棟が二 十五百元か」る、それに配給食料品は一 日平均十萬元である。

?

ロサンゼルス

特電十二日發

室實現

で、あるが十三日午前十一時十分 楽り名の 一三萬國は腦の手にりまだ受取りに 削吸大 幸運者 二萬圓を受取る

バー獨逸の老 して怒ち霊器

入つたのだ、満地のダイムは一分八秒六、コデャックのオリムピック、世界記録に及ばざること館に〇秒された。バツクのトリオ清川、入江、河津の各强者が轡を並べてゴールに日章族を三本掲げよとの日本の待望は圖らずも今日の百米背泳決勝で實現

百平泳は に觸れたが

り君月神事、機口會能験が、極いたカンカン帽子に白ズボンのれたカンカン帽子に白ズボンのの大連繋高等係小平特殊に附添

を稱してゐるが同番地には古川な 数 るもの歴性してゐない (寫真は三) 無 直側受取り競馬俱樂部を出るさこ 十 ろ)

五秒四(オリムビック新記録)
ック新記録)
ック新記録)
ラモ〇种二

ラエ〇神二

一

八秒(オリムヒック新

女子四百リレー

(オリムピツク新

川、入江、渡津さ

二百米平泳准決勝A組はコース順 鰡田、アルトンネ、小池で五十米ラインゴールド、アデャルデイン 二選手が決勝 けふの准決勝に入選 四着 石原田(田)110分 三秒 牧野(日) 一九分

女子高飛決勝

▲組一着 マヂソン(米)五分四八

女子四百米准決勝

売田) 日(小島、横田、

インリン(米)

B組一着 カイト(米)五分五分子 フォーブル(帝阿) 二者 フォーブル(米) 和間のオーヴアースルート、ブー カー 一人 大学権 ラウン阿人は実権

る、八百から牧野ぐんで、差な振り、 カールトン、フラナガン夏に三米職 リア、ライアン、クラア体行チャップ、ライアン、クラア体行チャ

(オリムピックタイ記録) 三着 ライアン(漆) 一九分五 二秒五 クラブ(米)一九分五一

行、千三百からクラブ、フラナガン

二百で牧野十五米リード、クラ

A組 着 小池(日) 二分四四秒九(オリムビック新記録) 平泳准決勝

スペンス、

四〇點二六

けふ火蓋を切る 全國中等校野球大會

後荒木委員長の挨拶につぎ下阪の加二十二校選手入場し國旅獄場式

中(四年間執行猶集) 中(四年間執行猶集) 中(四年間執行猶集) 中(四年間執行猶集)

碧山莊に コ 邦四〇

苦力一名真性



多量服用すればヒマシ油代用となる 100錠入八〇銭 至00錠入 三、五〇銭入二〇錠入 二五銭 五〇錠入 五〇銭入 五〇銭入 五〇銭入 (粉末、散剤あり)



行に行って該金を受取り何れにか会皇さして自動車を購り直に同鍵へ小佛手金三萬國也を受取り同人はま 銀一つくすの盛況である 明石勝

貸借對照表

北海道敗退

紙幣偽造の 二名だけ無罪 未積資 拂 排 排 行配立本 手 當 當

新科一犯 石塚 萬平(四三) 北海道小棚市一丁目二三 平岡宇三郎(三三)

総役一年六ヶ月(三年間執行猶 「監事務員、島田 芳松(三四) 「監事務員、島田 芳松(三四) 「監事務員、島田 芳松(三四) 「監事務員、島田 芳松(三四) 「一番地

第も今其他腰痛手足の痛む御方様 れり灸、マッサージ、あんぶく 胃腸の病む方は 大連芙濃町二五電六六八八番 大連芙濃町二五電六六八八番 にんしんあんま 加藤敬三郎行

刊 週

高級最新柄御履物各種 至極丈夫の雨傘 良き品を安く賣る店 磐城町セ 三福屋履物店 ンポオピルトナ 電話四九一七番

滿洲評論定價 一年一部四二十

王道政治論特輯是繼 邦の提唱と、資政局の「指導原理」 入、結言 大幅か 四、王道さ自治さの関係 五、王道さ蔚道 一、短命なる國務院資政局 二、朴氏の世界改造論 一、短命なる國務院資政局 二、朴氏の世界改造論 滿洲國協和會に關する資料 清冽 評論 社 六、王道陽か 君真知

香線新の代時新 とかく高品熟 爽快な芳香 橋

日曜 入場料

コロムビア ダンシング

パーティ

夜八時より

海

協 會

(外人會館)

婦人無料

主催 ブルー

ボール ソサエティ

効能で膏 れる

三七九阪替振



が布璽用 新安衛鮮質生な材を 料義意 西川 とん店

へルピン特置十二日襲 ハルビン特置十二日襲 ハルビ

鮑哈市

長談

(可認物便郵種三萬)

権災民は二十五、

あなたは透げてしま

ったとおしてもだけないない。

お連れの男を引渡しませ

りってことを我ならて居りますが

分です。さツ、わなただからお先 を表をしたのですから、五分さ五

号之助は二人の足手まさひがあ

洞窗

主官は、世界が目の前にくづれ

し野ぜられる……一

「まあい」よ、現さん、

東南いゝよ、珊さん、お互に思

概なもつてゐた。かれはお島を見聞之助に、經濟さいつてもいと信

大連パテー俱樂部では報過金、土 大連パテー俱樂部では報過金、土

さうにながめてゐた。

くやしさうに、嫌まし

た。かればなまじ号之助の足手ま

ことを襲て、わざり

電園の凉納映畵會

理古は彼足をひきくやつて來

すぐには出來ません。しばら

たいつた。

お島は作え入るやうななで、産

物臓な世の中なんだ。相手が悪い「あんまり大騰できるからだぜ。

CURIOU! Shop

或

日

生

工館は機能に緩離した。恐怖と土館は機能に緩慢に緩離した。恐怖と

助の係に歩み寄つた。土官ミニ人お島は夢のやうな無様で、時之

はり多戦會財産版の来會を確認し なり多戦會財産版の来會を希望し てゐる、機器會は出職六郎氏のシ ナリオ海のナンセンス「男連れのシ は前内各様構成へ間合せのこ

お出でなさいし

大管は解棄のほかの何ものでも

撮影ご家族會 一俱樂部

しのべた。

一般所意志をうしなつてるた。 母之助はヒストルを乗へて、か 「種さん、歩けるかれ?あなたも 歩けますか?」 「歩けます」

職の名をよんで警つ



論より證據是非

一度御試聽御批評を乞ふ

皮

満日社印刷所

速東ホテルセ階

印刷般

演出

ラデオは呼ぶっさぎ 髪のきょめは 一二 家中の皮膚病に みんなそろつて _° ---==

夏の常備薬

では、とうです、魔の歌ひです」 帝國館は「心の日月大會

△ 育 △ △ 全 全 向 七 五 二 九 八 本 一 二 七 施 金 一 二 七 施 金 玉 玉 歩 龍 金 玉 歩 龍 金 玉 歩 龍 金 玉 歩 龍 金 玉 歩 龍 金 玉 歩 龍 金 歩

特謝新棋戰(其十) **福牌軍手卸賣**

早 電話三三六七番 過科醫院 山本洋行

MODEL-NO.3

ン」です

新型

ータブル

三三一町園公西市連大 (東文文章電前門正園公央中) 番九五八四話電

悩む人々への福音ー 院肛に 現面、ちたち寝

五 (付年ケ十險保)

さいる「ミカサオルガン安心、しかして體裁、幸本品は滿洲向特製に付料 音響の優美は絶對に他品の追從を許乾燥の甚だしい滿洲地にても絕對に

ミカ 取高 五〇圓より 才 ガ

圓五百金價定

市伊勢町一ノ 蕃 下部電話二一四一五番 音 器 四二番 店 南京虫驅除 最新劑



カラス・金物・漆器類

アミ

悲劇 映樂館

若望

伎

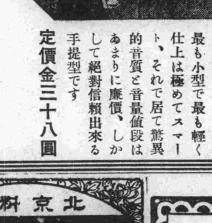
草月

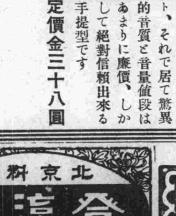
入院の應用

MODEL-NO.16

(球 七)

ラヂオ界の覇王 米國プラン 高 ク受信機







が字二の 機療治~イ 会商

| 選 常 盤 座 引後

探偵変館

٤ 帝と願館規

今晩の催しものは

(土曜日)

の過主・葉双下木 男龍川市 郎三長川賃 郎三光門羅 線曲双會都

審議吉 ・ 芳香性にもて「シミアト」を残さず人 ・ 重の發生を防止す ・ 主成分は微値なる結晶體さなりで残るが故に害

分の一



場

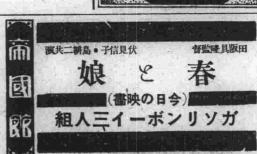
銭十二券ムーリクスイア

でである。

子子

話って

民花







ビクタ

一三五圓まで

(各種)

3

供服地

12

連

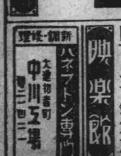
Ri

デ

コン をお待ちしてゐます。風光又佳、夏の夜お散策には是非お立寄り甘井子一帶をおさむ。風光又佳、夏の夜お散策には是非お立寄り華やかな夜の大連市街、眼界遙かに東洋一の施設を誇るモダン港 0

天満屋ホテ 後料 援理 山浪 薬・電話代表セー

(毎夕七時より) 日曜新譜取替へ演奏)



ーバーク・ーリーゲ 一十よ 一後りかたさうそを女後が何 解ます 連雄 版ドンウサマネキ典新 放電よ見を技演名の代一子慶津高

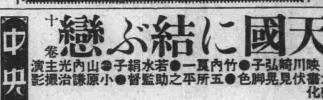
作日と本

常 盤座

別特優待割引 赤道中 常盛座券

ーハンベたき生にーキート 姿の生再てつ件な音響王帝の憲映トンレイサ 図天 たれま まざ事つ特の篇巨のこ!加倍の力迫! 寸現な !ドーヒスのでまいし

「大たれま 二日より 第三線ルロヤキ●ーシンナ第三 氏スムー本●スプツリイフ 三き若たしさ人は野か福幸の住人で力金英 週間に生か劇態らかこそ…は實現されさ女男 陣 本映撃鉄版本日作特組社トンウマラバる 下



^{流主・子線線板・吉浩田高} ポシヤバダンラオ 映練週四神阪京:のン

融富は半四分な密轄され、 際は、半四分な密轄され、 際期利

五角の新紙幣

市場電

中央銀行發行

の復舊を促進 南部線拉林河

トなった『新京会』

東支南部総抗松河の映慶取場は何の本語につさめてるとの非解の野が大問題について極いてあるとの非解の野が大問題について極いであるとの非解の野が大問題について極いであるとの非解の野が大問題につさめてあるとの非解の野が大問題につさめてゐる

銀塊及為素質 三州県公司 (中国の) (中国)

北満の苦力勞銀

內地農產物

な品種別に示せば左の如

東京株式 東京株式 新 1550 15130

場のでは、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋めて、外では、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋め、外では、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋めて、外では、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋め、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋め、外では、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋め、外では、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋めて、外では、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋め、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋め、 ・ 大の肥料機像を、でして、 ・ 大の肥料機像を、でして、 ・ 大の肥料機像者に非常な衝動を埋めるが、 ・ 大のは、 ・ 大のは、 ・ 大のが、 ・ 大のがは、 ・ 大のが、 ・ 大のが、 ・ 大のが、 ・ でして、 ・ でして、 ・ でして、 ・ でして、 ・ ででして、 ・ でして、 ・ は、 ・ でして、 ・ でして、 ・ でして、 ・ でして、 ・ は、 ・ は、 ・ でして、 ・ は、 ・ は、 ・ でして、 ・ は、 ・ 解決されるにあらずやき見られてゐる 注目さるべき新形勢

外國市場開拓ご共に

がすると共に他館依然さらて日本 がすると共に他館依然さらて日本

鮮銀總會 配當四分踏襲

無数数では十二日東京支社にお がてご前年同期で同様の成績で株式 十二萬二千九百餘画の純織を能上 十二萬二千九百餘画の純織を能上 十二萬二千九百餘画の純織を能上 十二萬二千九百餘画の純織を能上

百車のうち九百車は御承知の如いルビン八區に在つた大豆千八時連とたが語る 水害現場の視察をなし十一日

南支筋買に

產·

油昂

出水以來大暴騰 八區の大豆一部浸水 竹森滿鐵社員の視察談 市場强調

北滿の洪水で

豆油 一〇三〇百箱 三五百豆粕 八〇一千枚〇二三千

同事)米日十九仙安の二十五卯五 今朝日米為替は第一回八分の一安 の二十五弗八分の三(第三回まで の二十五弗八分の三(第三回まで の二十五東八分の三(第三回まで

ごうかは今後に使って決せらるが、輿論に傾続する耳を持つかが、輿論に傾続する耳を持つか如れるものもある。

◆…吾人は滿蒙維新の大衆完成に 一語つて新継載の努力を認むさ同 一時に滿洲の實情を正視し衆智を 製心で置く。

内地様らず 九 口口 早 後高大 北濱定期の前場皆は大柳十錢高大 新同事、鐘初五十銭安鐘新同事さ 海に定期三十銭高延は東京高を 入れて引際八十錢高さ品騰し新豆 三十錢高東新は二十銭安鐘の弱保合 であった

解 銀(金勘定) (金製) 市 32 (金型) 12 第20 (金型) 12

横 演 行 (客室) | 武昌丸 八月十四日 (客室) | 武昌丸 八月十四日 大阪商船株式 天連 支店 大阪商船株式 天連 支店

●天津行。安成九八月十四 ●繁口行花岭丸八月十四 「特浦丸九月四日 「大津八八月十二日 「大津八八月十二日 「大津八八月十二日 「大津八八月十二日 「大津八八月十二日

七

好轉の原因 内地第一主義に邁進

米低や砂糖粉類の関係から現に十一酸をおされてあるので滿嫩碗をか今後 するんさしてあるので滿嫩碗をか今後 するかまむしろ南洋が有望、ジャパは 市場からい 探す

市場第一主義を捨てす制限令の

明年解氷期には 工場建設か 満鐵立ち遲れを警戒

對米為替又新安值

廿五弗二分の一賣

景氣だから八十萬廟でさゞまつてゐる内地市場は今でこそ不つてゐる内地市場は今でこそ不可能。

起債市場 政府公債獨壇上 一九三八年上半期 四、六九九 一九三一年同 一、三、六六六 一九三一年同 一、三、六六六 一九三二年同 一、三、六六六

平 (単位百萬井、△印概算) 学な含まの新規の起<equation-block>である 管な含まの新規の起電部りである 管な含まの新規の起電部りである で単純に表する原されたい、商此 が、詳細は左表な参照されたい、商此

十五ポイント安(百七十価)を総数で、に減らす態家三十万至機が最大に減らす態家三十万至機が開発に関がの歴

が二九年上代期には四級九千萬ドルだつたものが昨年同期は三分の一 が一九年上代期には四級九千萬ドルだつたものが昨年同期は三分の一 が一次、一次では、一次である。 ではこれた事業別に見ると公共 でいるになる情報である。 ではこれた事業別に見ると公共 ではこれた事業別に見ると公共

歌が戦能に残すしるで受ならな なのニューヨーク株式市場に融人 かの思む金曜日に窓に課期反航安を 大無を悪化せしめたがこの反戦の 人無を悪化せしめたがこの反戦の ものではフーメア大統

紐育株式反落

○現物前場《銀池》
○現物前場《銀池》
○現物前場《銀池》
○現物前場《銀池》
○現本高 百三十車
田本高 百三十車
田本高 百三十車
田本高 一三十車
田本高 一第九千枚
日本高 一第九千枚
日本高 一第九千枚

・信興洲満のきさぬばる、 記録の業債果 記録、乗回、金額

番六六七四**番·** 町河駿市連大

大特

は ちー九二九年上半斯の城主は戦闘 ちー九二九年上半斯の城主は戦闘 五十四億ドル中九朝近く、四十七 北地間が大部分な占めてるた。前 で来アメリカの新起億は民間會

年の称六億ドルから約三倍の十 職幣したに反し、政府新建像は 地方に反し、政府新建像は

硫安聚は不振で清鐵の硫安計脈を さ見られてゐる、現在でも内地の が大い。 メリカの

(日曜日)

地比力 は七十萬朝だが緩々 明年解決斯こそは最後の運命を決地産記載を立て、居り今年より實 する時で、梯新線裁の裁解こそは 戦産記載を立て、居り今年より實 する時で、梯新線裁の裁解こそは 戦産記載を立て、居り今年より實 する時で、梯新線裁の裁解こそは 戦産記載を送いてある、右につき確定 であるから戦年後には百萬頓を被して需要増加す 後に語る であるから戦争をして需要増加す 後に語る のから数年後には百萬戦を越ったのから数年後には百萬戦を越

軟練である

事)を入れたが、襲駒の如く海外戦場が倫敦十六分の七安、歴育一弗四分の一安(全費は一留比十六分の十一高)を急戍落を解へたので、常市一個五銭下離れて八十九個六十銭と寄行き、同十五銭まて、一人貼りだつた、 撃駒の如く海外戦場が倫敦十六分の七安、歴育一弗四分の一安(全費は一留比十六人) で、東京十二日後』十二日午後の総替市場は現職さ松殿鮮米廿五弗八分五寶廿五弗四万三巽野英一志五川八分五寶十五月四分三買唱へに響演為替市場の現極めあり加ふるに標花相場の反案に整質が、「神戸十三日後」大勢軟勢見越に市場は引網さ小日輸入取極めあり加ふるに標花相場の反案に整質が、「神戸十三日後」大勢軟勢見越に市場は引網さ小日輸入取極めあり加ふるに標花相場の反案に整質が、「神戸十三日後」大勢軟勢見越に市場は引網さ小日輸入取極めあり加ふるに標花相場の反案に整質が、「東京十二日後」大勢軟勢見越に市場は引網されるいが上海市場の利が十仙方濃潔したこの報を入れまれ、東京十二日後』十二日午後の総督市場は引網さ松殿鮮米廿五弗八分五寶廿五用四万三巽野英一志五里東京十二日後』十二日午後の総督市場は引網さ松殿鮮米廿五弗八分五寶廿五用四万三巽野英一志五里東京十二日後』十二日午後の総督市場は引網さ松殿鮮米廿五弗八分五寶廿五州四万三巽野英一志五里東京十二日後』十二日午後の総督市場は引網さ松殿鮮米十五東八分五寶廿五州四万三巽野英一志五里東京十二日後 鈔票氣配堅調 今朝日米総替は八分の一安の二十五弗八分の三(第三回まで同

各地とシに不振 石炭の地賣狀況 石炭の地賣

株(聢り)

電話六一七・六一一人 総ごほどは建物連絡取扱致能 大連市加賀町三〇 松浦汽船株式會社

◇膝伝したが、十三Ⅱ出社左のごさ 蔣寶商事部 清 数多体と 水氏視察談

く 憂感に堪えね、原因は何さ 中の石炭地質狀況は非常に悪 ても良いこの安臨暖意見養表にても良いこの安臨暖意見養表にはさらたる反響なかりは市場にはさらたる反響なかりものご解してゐる、記力株中目って安きものは電低、電話株での大学との一安(三十八 弗八分四井 四分一安(三十八 弗八分のナゴンダー弗四分一安(二十八 弗八分のナゴンダー・カー・

米棉急落す

三十七個七十錢

思 い切り

蒸鰡水は毎日採 に開用な違します。 勢 A

是造製薬膏の雁的能効

伊

林總裁の

自航車を権付けにも、總裁室に十五分休憩の が、その通りキチンミー分も開連は下に本 が、その通りキチンミー分も開連は下に本 が、その通りキチンミー分も開連は下に本

静職に関し左の如う意見を養表し 谷中央委員は今回の活精衛氏等の谷中央委員は今回の活精衛氏等の

社內巡視

便法が作成されたので學良は昨今衛下の軍事長官を召り 養」支那即情報に依ると極良は下野後の地盤を開場に奪取さるゝを恐れ河北、殺遠、察 集最後の軍権は蔣の手にそつくり入ることと

間佐世保護法府に入電あった 【十三日佐世保發】 北平に兵變の虞あり、 北平に兵變 驅逐艦美奉旅順

【北平特電十三日發】恐るべき加速配が関の賢手は途 日貨取引は再び停止 專 北平に延び脅迫联や爆弾な線商會その他有力

使館では公安局に繋で観察戦争を要求する響い、二、再際告三、直接療法の接触の主旨に養産せざる時は真き贈り場を係さんと普通して來た、本十三日養」が魂除地臓は本日露地新聞職合社支局にも宣言書を送り來り、二十四時間以内に一部職援職に送られ離民を聴憾せしめ日質の取取は再び除止した 熱河義勇軍通電 **總司令の名を以て** 見合せた 央からの後継者任命ある迄決定を

中央全體會議

電話」

各軍地盤の

決定保留

援のため出動し東に鐵鐵本署よ「嶺電話」 通遼附近の兵匪

の警官出航し満洲側も奥安隊六十年後一時中島警部補以下二十四名

近の兵匪は昨今俄に活動し 活動や開始 近く通遼襲撃の形勢

北平十二日数學與は自己の執

漢口に派遣

學良の特使

べく計畫でてゐる【奉天電話】 一千餘騎は通遠な再び襲撃す 西北方七十五支里にあり、以上 里にあり、王連長の百騎は同地 義勇軍に對し十日一聲に行動を起れる抗日教國會は既報の如く在滿 行動開始命令

會議

ば蔣介森は昨十一日張祥、が本代 汪一派の参加 長に藤山家を求めた藤山倉舗はかなった衛正線像のみで開會される形然と を求む

は相當徹底せ

たが右命令は彼

本文字氏 眼疾の為末だ各院部長ご會見するに至らず随って 表示があるか知らないだが会う 表示があるか知らないだが会う 表示があるか知らないだが会う 表示があるか知らないだが会う

徐午娶會を催した、これに黙し慰い 程志運氏一行なヤマトホテルに招 本庄中夥は十三日正午累龍江省長 程氏を招待

注精衛の辭職と

中央要人の意見

多數は汪の復職希望

野かンの関係に関係なき最外が後に通 カンク 世際に関係なき最外が後に通 アルフコに影響中のスペイン厳密アルフ コに影響中のスペイン厳密アルフ 西國廢帝の通告

警官派出所を包圍 我警官應戰一時擊退

白旗塞口

かざ思はる

で 着けんがための形式解行脈にして 数関管に軍歌論求の云ひがかりを で 数関管に軍歌論求の云ひがかりを で 数関管に軍歌論求の云ひがかりを

大時三十分頃間の 原に四名の師・既大野されたさして居る。 でもして居る。 で直に宇備ので直に宇備のでは、 とされたが指標第十三列車 したが指標第十三列車 したが指標第十三列車 となるでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 ででは、 ででは

十三日滿鐵入報の匪賊狀況左の如 即死一、人質仕名、馬二題拉去 直に出動、賊か西方に撃退した 直に出動、賊か西方に撃退した 大甕撃そて來たので鞍山軍整は 大甕撃とで来たので鞍山軍整は 滿鐵沿線に 匪賊頻出 時馬圖子部落な襲撃

けふ飛行機にて訪問

越總領事

歸朝の途に

更に北滿部隊に告別

に戦は立山西方

・ 捨て場より最神したので宇衛圏が 賢王振育、王正方、

機日水雪のため着陸不能にて訪問 地楽なつため着陸不能にて訪問 が告別の挟縛をなすはずである

時は聚る十七日頃雨び比崙三像で「そうと恋しきを思った」の歌あり着 (青島十三日餐) 中越線線事は本歴中粉は十四日競粉で機にて速 軍司会部に本歴中粉を訪び繋帳の 日午前十一時出帳の原田鬼で吟歌と歌れ口噺戦争部隊に管別挨拶飛往を一般嗣と被別の言葉を述べたが程志 の途についた 歌和口噺戦争部隊に管別挨拶飛往を一般嗣と被別の言葉を述べたが程志 の途についた 歌和口噺戦争の 田午前十一時出帳の原田鬼で吟歌 隊下近転車部隊に管別挨拶を全中誌 選氏は近く無龍江省長を静職と要

後藤農相訪問

賣發

全滿各地書店

發行所社團兩洲文化

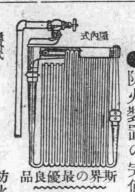
協會



日發』本日の開議は左の如く決 閣議決定事項『東京十

藏

春五五〇三



●防火装置の完備は人類最高の福利

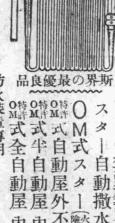
「大装置の完備は人類最高の福利

「大装置の完備は人類最高の福利

「大装置の完備は人類最高の福利

「大装置の完備は人類最高の福利

「大装置専用」
「大くない。「大くない。」
「大くない。「大くない。」
「大くない。」
「「大くない。」
「「大くない。」
「「大くない。」
「「大くない。」
「「大くない。」
「「「大くない。」
「「「しょうない。」
「「しょうない。」
「しょうない。」
「し



(青寫道里上) 電話新町三四九二番 人贩市西區南通三丁目

承認 獨自的立 内田外相語る

場

中特、橋本憲兵隊長外幕

告別文投下

石本氏教出に出かせ

数 右關議後內田外 より行はるべきで いこれば網迄日本 これば網迄日本 第三者に支配さる、ものでない 事は調査側に對しても力説した。 處に承認につきては政府部内完 をに意見の一致を見て居る荒水 陸相も時期については自分に一 任されて居で陸軍も即時承認を 主張するものでない 大使館一等書記官 三等

隨員とも十二日發表 瑞西國ジュネーダに於いて開 一大使館参事官 伊藤 ・ 堀田 伊藤述史氏着平

帝國代表者任

際聯盟總會

午後七時半着平 來月赴任

東京十二日費】第十三回職監線では大代理管員中二十日左の

「東京十三日教」

「東京十三日教」

「大は十三日午前九時歌音相を訪け、新伝の技術を飾し歌談二十分

「なまられ、有古公使は矢野代理 会使が上海に養能であため特に急に不動になっため特に急に乗ぶこ十分

「大野代理」

「大野代理」

「東京十三日教」

「東京十三日本、東京十三日教 「東京十三日本、東京十三日本・東京十三十三十三日本、東京十三日本、東京十三年本、東京十三日本、東京十三日本、東京十三十三日本、東京十三十三十三日本、東京十三十三十三日本、東京十三十三十三日本 けふ首相と會見

武藤軍司令官 神社に参拜 明治神宮靖國

馬占山舊部下 歸順申込み

電響成した『阪山島号』
り我と祭の警戒班は参戦と戦成した。我軍警は夜を徹らて八方を戦
た、我軍警は夜を徹らて八方を戦
たと

秋梨溝戰死者

線林製満驛に來越せ

附近部落襲擊

慶城の滿洲國官憲及自治同盟は馬 車を 原・ ・ り明治神監察に ・ は、 、 は、 ・ は、 、 も

日本國民の一人ママが標準的本地圖を座右にして、蔣家の正確なる基礎日本國民の一人ママが標準的本地圖を座右の見がなおいことが出来和情地及中立地帶を色別さして一目のもごに極東の現影を容易に看知せし後する事は現下の状勢より見て最も急務である。

東亞經濟調度局編滿洲 濟 本 1.600

最改 新訂 滿鐵調查課編 二月發行好評嘖 R 圖 送料金四段

美、旅 教科

所所

講話

著 100頁 送料 十 经

本二日本田中勝の平山總一際勝五十二日本田中勝の平山總一際勝五

融するさ共に一層の自愛さ奮闘 問か、機上より守備除将兵に對 自出動以來の辛勞ご報苦さな感 と出動以來の辛勞ご報苦さな感

略和七年八月十二日本所る本年、中中

ф

有吉公使

分は本業に禁止を整ち、一、二ケ月質権の延期を見る上決定しては如何、元

者の方も歓迎いたします、樂しい天暮の集際生活を修蔵

日曜日には湯電バスではこの小平島を紹介すべく黒石礁から小平島まで、

門六時代より午後

日都合がよささうに本正標館をさまり、外遊する、戦友にも対くを整って変に、対数にてでは、前の失戦に、前の失戦には日本に外遊して核土重楽に、現場には日本に外遊して核土重楽したが、後の失いからには日本に外遊すると緩れ出し

物▲華大洋のスニ、八〇〇

小平島

間と

ス

片道十錢

し切ま符する

一手で一千五百後取結人だが連日 『東京十三日巻』前日旭シルク清:

八時やまで、日中は三十分毎に運転するほか、夏に臨時増養することになってゐるので大いに

小院(二人用)が、あきま

した申込みは早く

、希望者は本社

のな験像なくされ前日四十萬斤の大腐内成立せるも旭に帰らたため

さい、御天幕所持

流れ行く傳染病患者の死體

水

三年以來の高値が出したがこの過

が出ない 全型のでであるを続って、自分で運命を続って、自分で運命を続って、自分で運命を続って、自分で運命を続って、自分で運命を続って、自分で運命を続って、自分で運命を続っている。近てきたが、静園してもまだよい

仕舞ひ始まり煎れて利喰ひの大商

最近にない脱艦ぶりである

騰さ大連鰕高を移し機然人縁高潮。安東取引所観市場は深外観塊の観

安取の殷盛

は、大連までだったので、繰りに は、大連までだつたので、繰りに を工電來の機無し 全に繰山の外遊。 は、大連までだつたので、繰りに 大連までだったので、繰りに 大連までだったので、

超人種的な救濟運動

ハルビンにて 神藏特派員發

部で最被要部及び場の

二十五糎此の金鯱十七萬一千五百。高は十四萬開にして標準値千二百萬十四萬開にして標準値千二百

んで、東京か京都の大學

新しい支那の局の動と気めに

入塵するさは、ほんさ

鎭平銀受渡高

圏である【安東電話】

技術協會例會

で残じ子供に多い

民の食料は細

の性機物域の摩護會」さして開催したサインは十六日午後三時代より大連ヤマー大学をはいて、大学をはいた。

宗宫春天氏 名古屋市中

ふ、下衛患者の多いことは腕く程

旅順市廳舍

新築案通過

十二日の市會にて

規格き酸しさ出掛けた

(低迷議場に一様の不安を見、村上

へてゐる。像水浴場は入海であつて、水あくまでも清く、波靜かな理想的な

郷水浴場である。

退雨は晴れた、四層のローンは塵芥悉く拭落され、緑色いよくく詫かに、山姿に一入の佳を加

職を一選四十時間さする提案を書
の世界經濟恐慌緩和のため勢崎時ジェネ

(東京十三日發)本日の東京総督 市場はニユーヨーク日本向け郷督 新安値・輸入機筋の窓替取組需要 が表現のため更に軟化又復新安 を然濃厚のため更に軟化又復新安

▲石川鍛雑氏(満郷經濟調査會副

名像さも一個五十銭四外品機 大阪三品後場寄は保合のこ 大阪三品後場寄は保合のこ

積資 立本

金金

壹億壹千七百參拾萬圓壹 億 圓 (全額拂込濟)

圓(全額拂込濟)

一合せあり脈盤も取り 一合せあり脈盤も取り 一合せあり脈盤も取り

分の一覧りに寄付き別には二十五億に路落した即ち繁米二十五弗二

の一次至十六分の五曹十六

には解水浴に、生鳥遊りに、熱釣りに、花摘みに、身には原風な浴びて天幕

村クラブで楽しい

生糸市場活況

川來高

大陸市大協語二番地

横濱正

金銀行

旭シルク活躍

現である」で日中

の際水浴場に隣接す

る溝州天幕村住人は融る「海に山に真に銷夏の最好適

出戦て差支なら、出戦である以上本案の再提

依照に依り、廣洲全般に見む機関のに望む

經濟的指導

和

說

特任官
一百分の十

經濟恐慌緩和策心

週四十時間勞働

勞働會議を開き討議

國務院緊急救濟會議を開く 外災に對し

十五日午前九時大連餐十七日午前八時大連著、午後四時三十分長春餐十七日午前七時長春着、年後九時二十分

法につき影響記念電影に触ハルビー 大橋次長赴哈

陸軍省の 時局豫算

工業者教派の含め規定機職事業中工業者教派の含め規定機職事業中

算承認確定額一千八百五十萬圓さ

はるびん丸船客

鐵道建設公債

氏 環定のはるびん丸の式なる機容 部間司特電十二日業 十四日入港

人氣强く

當市續騰

【東京十三日教】陸軍では中小商 の復活を旅跡 信後に一千五百萬圓の復 はその中一干萬個を 二百萬圓な要求した

原子二百萬國の承認を大概省は要認識に事線上げに依る起態公園 郷和八年 東八百萬國、昭和八年

大石隆基、同編輯長小崎剛、大大石隆基、同編輯長小崎剛、大林組社員西島十一

四空に乗す

に買入氣の旺盛のため臟騰して材料はなきも爲替安見越し、一

関東廳辭令(十一日)

....すまし致め築お

武 藤 水津谷 黍 藤 南

○現物後場(單位後) ・現物後場(單位後) ・服財金 銀對洋 金對洋 ・四時中 九章 三元:0 回程 ・11:20

の日本 BO・

出來高(銀對途 八萬八千五百圓

定したが、大融省は七年度の七百 薫聞、八年度の八百萬間に凝糊音 定したが、大融省は七年度の七百

議結果査定なその農水調する事に

任間東廳專賣局屬

滿鐵辭令(十三日附)

西脇豐浩

麻袋聢り

爲替更に續落

五弗四分一賣

拓務省の 復活要求 六萬四千順に ◆私は六年生

八族を慶更する意向を速べた全國一律的緩和をなら散活像正十

沿線出張日程

を ですが、子供の學業の事にも書いのですが、子供の學業の事にも書いのですが、それでも來年は中いのですが、それでも來年は中に人學させやうさ思つてゐ

次期候補者受諾 禁酒法の緩和を言明

っ大統領公式に

る事さなり十二時「四十五分散會

局に望む なる子の一保護者

迎歌書投 すらさは傷中 ないかさ云ふ事です、したがつないかさ云ふ事です。したがって振られてゐる所の思蒙に驚いて假られてゐる所の思蒙に驚いて懸りますは常にいい點を難いて蘇りますは常にいい點を難いて蘇ります。

てゐる所で多くが此の方法をやてゐる所で多くが此の方法をや

は前記のやうな事態に依るが燃のが全機能けてゐる、その原因

を受えるに至るものもあるが を受えるに至るものもあるが を受えるに至るものもあるが を受えるに至るものもあるが を受えるに至るものもあるが を受えるに至るものもあるが を受えるに至るものもあるが

は、 ちばこれをか何にして振うるか ・ は、 ちばこれをか何にして振うるか ・ すまいが)数者書越常しに黙し ての探監心悸が何であらうこ思 ひます、少し惨聴からしれませ 人が希望の監を述べれば光生活 人が希望の監を述べれば光生活 なるなります。

内地株聢り

期(單位十錢) 場(單位十錢)

當市堅 市 况(十三日)

◆それで深く聴じさせられた事は ごうも近眠の水學生は影響書に ごうも近眠の水學生は影響書に

三三三後場引

ウェフハースが参りました 一二二〇九番 大連連 後 後 一二二〇九番 コニ〇九番 ウヱフハースが参りとして、ティスグリーム用 新古自動車の賣買は 電四四三四

監設 督計 情情并建築事務所 大連市権町八五、監論章を誇 大連市権町八五、監論章を誇

二二二後 九九〇 九九〇

百般

型 SSマ

石界の開祖 南流大理后支場 電話九九三の掛

銅銭高價に買ひます 大連市沙河口 市

電話九四九七番

連支店

引 101100 m 時 質

時節柄左の諸株を御推奬する。 商狀甚だ底固く低金利ご相俟で必

六一六 为 题 五九二

五四二

錢 五. 鈔 品品 取取 引

商品市場の

活況と株界

米棉銀塊の急騰に環境は甚しく良 ル、マナコンダ株の績勝、

○圓臺乘せ、生糸の七○圓突破とを控へ外電高に頃日來綿糸の一六を控へ外電高に頃日來綿糸の一六 時議會案じに伸び惱んでゐるが、

時節柄左の諸株を御推奬す

五〇、八〇

二五山 二四縣 四五通

五

つ事故な素理し易いことになる、これは皆渡貴好きなおはぞ和が起りこれに強き纏いて驚然その良人は仕事に焼は利が起りこれに強き纏いて驚然その良人は仕事に焼は敷入以上の生活を得つてゐる、その結果として家庭に

雇員

★…米國における勢動者婦め一

勢動者始め一般家庭の七割五分

婦の責任である。

★…さはいふもの、左標な主婦は良人の立身出世を欲

/o. P.

見をさいてやりま

「原をも贈な上げました。 関が三太郎さんた見上げて何度も 関が三太郎さんた見上げて何度も

現はうれしさうに戦あがつて ちう」 自然をなでくやりました。 影かつた

でう、よく知べてるな」 お母さんを探してるんでせう」 「あなたは三太郎さんがやありま

一ありがたうし ってごらん、きつさあへるからし の中を東へく参うました。

画坊あた四太 作むさい本政

千

九

質目四圓二、三一

非常に

困難でできる

もし王

まに

しん様の

楽かげ

12











0 王さまに 射手座を いたしませう いたない なった



居り今のこころすべてにわたつて 非から來るので、銀の關係上今年 ます、織なごこちらでは我に天 地中年より概念高くなるでせう、 は昨年より概念高くなるでせう。 しかし國産思継続ば大殿性産のた とかし、これでは、大野性産のた

さそり

9

心

17

はましても、國産品網の製品上

東記、總類、毛織物、洋濫洋雑 に大した影響はありませんが、

連鎖肉京権

元番

好さな大火

大

(二) 朝食ご夕食後にも歯を磨い清めた 私は毎食前に手を洗ひ爪を

機械その他の物質はごんなもので 「「「大」ですってはいました。関節に なっけたまはる主婦の護中具合な 「人」ですってまはる主婦の護中具合な 「人」でする主婦の護中具合な 「人」である。 「大百目のものが三十八九銭こい物質騰貴で物品によつでは二割、「十銭、八百目三圓四五十銭、六百物質騰貴で物品によつでは二割、「十銭、八百目三圓四五十銭、六百

白馬をまする

石森延男

本解いお値覧で手に入り、しかれて、 にって、 できばらず、 温かいばかりですに入り、 しかりですばらず、 温かいばかりですばればいますが、 温かいばかりです。 これにはいるので、 温かいばかりですが、 温かいばかりですが、 一本す、 海線かさんは晒してあるが

は相震需要者も多いと思ばれ、お一直で手軽も管けるので、かさばらず、温かいばかりで

飛びながら

茄子の畑

見てゐます

見童 の保健が最近各國で

强健でない

人はせめて冷水摩擦を

就寝には開放主義

ら冬

職能が調ひつ、あるここは何ごいつても輔母しくきけばれ、日本でも種母しく時はれまずが、アメリカはお金持ちだけに卵童の保メリカの各學校の青年男女學生によって健康十字軍ごいふのが組織されました、師ち各學校の青年男女學生によって健康十字軍ごいふのが組織されました。師ち各學校では各界電 させてゐます

外段

(八)便所には定めの時刻に行っ の家庭でもだらしなくなり、十時間に を (九)正しく腰かけ、真直に立っ 十一時で夜はおそくまで城・子供 た (一〇) 昨夜十一時間 べ 一時に乗じて趣して帰り、難は身 た (一〇) 昨夜十一時間 べ 一時間 で 一時に乗じて趣して帰り、難は身 た ためによいからさ、五時や、六時 にたゝき趣でもだらしなくなり、十時間の腰。 (五) 水を四以のんだ、コーヒその他の有害飲料は用ひなかった。 ものな食べ、牛乳を飲んだ (六) 三食さも身體のためになる ものな食べ、牛乳を飲んだ (六) 三食さら身體のためになる た。

意し、道を横切る時左右を見廻 さいか用いた (三) ハンカチを携へ咳や、クサーバル用いた (三) ハンカチを携へ咳や、クサーバル用いた を といふので、無日以上のうち覧が に見せて點をつけて覧ひ、そして 感縁のよいものはそれと の家庭でもだらしなくなり、十時は(十)の十一時間窓を開いて晒るこいふ事です、要似みはいづれるこいふ事です。要似みはいづれ

おいってす、また八月から九月にか ないままなこり、彼し歌声の鬼歌るだけ水に親か、だれ深をさり、彼し歌声や難聴窓 本名だけ水に親か、だ水浴や冷水 でるだけ水に親から上つたら歌でもし、続り影響でない人は冷かなから歌がたるから上つたらかがなからない。 脅か 上つたら冷水を浴びる一

す物價騰貴 洋雑貨や化粧品は 昨年の約三割高 だけは實行されるだけの訓練を今一 さ思ひます(遠藤博士談)

た

これに、 ではありません、たくお便能の違いないかない。 ってまわたの弾力が強いか弱いか こでないだけ強いわけですが、不 で 着色のものなどによって、を のものなどによってないだけ強いわけですが、不

を とないさいふわけではなく又称人の数率好きが世の中に を 然有害でのみあるさいふのではない、何さなれば世界 における 嫉難離避をに 恐らく 嫉難 確定を 得ようさする

なり、憤怒の念さなり、遂に家庭は悲劇に終らざるを得良人の歌みで滿足せしめられない覧にまで塞するさ良人繁潔婦人の影響に基くさころ観る勢いからである、然し

一少くするには少くするにはかったが、たくをです。 なら無対離の如とさでも言びまたら無対離の如とさでも言びまたら無対を整さでは一式でも運動したら無対になけても、たら無対離の如とさでも言びまたらが、たくないたとけます、一次の部分が黄色になります。 での部分が黄色になります。 でんかったが、ないがあるよいが大きないがあるよいが大きないがあるよいがあるよいがあるよいがあるよいがあるよいがあるよいがあるよいがある。

準備 ない、つまり良人の取入内で生活出来ない場合にはその家庭は窓にない、つまり良人の取入内で生活出来ない場合にはその家庭が米園の全家庭の七割五分か占めてゐる。 した調査研究の養表の一部である、しかしこの理象を一人米國のみした調査研究の養表の一部である、しかしこの理象を一人米國のみの理象だと言ふには繰りに我々の融鞭を刺撃する力が強い、投機・戦を強力を受ける。

> より別なし 健康増進を計る

早寝 た實行させて載きたが、早職な数離する前に影響なが数が、早職な数離する前に影響がする前に影響が、

第で如何さらする事は指於しま 第の多い扱いは鬼天前糖 いのです

識します(以上のきした) には果協の黙録に搬布する石灰。 には果協の黙録に搬布する石灰。 日敷が終って化膿したら硼酸で の鞭で傷口に擦り込み其上に脱 の鞭で傷口に擦り込み其上に脱 の軟で傷口に擦り込み其上に脱 育な脱脂線に延べて貼用し郷帯

生) 生) 生と を属が慣れたのか平和の平左で す、神些数を乞ひます(紅葉町 生) 答響識から刺された個所 お用ひなさい イヒチオールを り川なた緑巻手子氏日でかってと本語がら 救つたのが 髪!惡漢の 不國美人踊

説の如き事



りのアカシャの樹があります、 私の宿舎の前後に三尺廻 その害婦が人数を刺しまして一 (哀話)

悩まされる

アカシャ虫に

いのるもの、之を 家大中小 庭 用形形形 定

> にん 供子 寢• 3 3 b

キングジョージ・ウヰスキー

醇の薫これジョージ四世皇品さ他品の追従し得ざる芳 帝の御名を冠むる所以

金札品

I

9 電話四四九二 賣

一無二の優秀品なり

是れ、

アン協館となす

(9)

0

0

三郷高さなつて上戸連を脅かしてはよって規則されたらよいわけではよって規則されたらよいわけではよって規則されたらよいわけではよって規則されたらよいわけではよって規則されたの最初の開力

旅

0

こども

皇軍を信頼して

安んじて生業に服せ

海城駐屯地司令官布告

日滿人に對し左の布告な景した

(無順) 爺て撫服妻で連伸撃倉司 法主任の手元に於て取調中であっ 法主任の手元に於て取調中であっ

山郡生れ當時新電

それかさ云つて後郷都職一等へてゐなかつた事であると途方に暮れ縁らうには一ばならぬやうにならうさは

認識不足が齎らした 移民團の一悲劇



意役員會を開き左記の婦人表彰式十日午後五時から緊緊署機上に緊

に難して決勝法外施行無證明書所 水害見舞電 日本館にならの神北縣よりの乗客 大陸相から は唐媛の依然終息の模様なきに鑑う 一木陸相から

人、滿洲國人に對心水害見經電な 野越心に 野賊の討伐回来だ全からざるに 野し速び實軍將兵一同の苦勞を 離するさ共に水害に憐む邦人及 が滿洲國人に對心厚き同情を表

田 あが、環防空射の成績なほ既はしかからすゆつて要東

「安東」安東のコレラもその後数
「安東」安東のコレラもその後数 樋口少佐出發

風説に人心動搖

皇姑屯で 八罹病

大公望跳

公望連は法螺の吹き合ひをやつてしてゐる、今日は五十昨日は百さ 多いのである、同海岸一帯になった釣のみで行く大公になった釣のみで行く大公 盛に釣れ出したチヌ

- 殿電響派と安東市中も憲兵分隊 | 還したが同郷路方は日本人石肥電に襲撃するさの<equation-block>報あり各地さ | 異所は十二日頼秋木莊馨に無事『安東』安泰浩線を十日を斯し一 | 殿に掠迎された滿洲圏人総路方

勇敢な線路方

るさの風説あり人心物へさし

電線泥棒や

遂に難なく逮捕

撫順署の巧妙な計畫

さた髪つた連腕署では数日前一業 は数日の距離を深度交通不便の地域の下部を変換を変通不便の地域のトリックである、即ち索撫開十新

| 電路に脚車を走らす液水浴客には は九月十八日 | 大大小事を走らす液水浴客には は九月十八日 | 大小事を | 大小教を は金州を中心さして東方五里以内、歌々公室跳 生三年生が盛んに釣れ出してゐる 家屯産港あり、更に近く南方の 意家鑑潔時あり大孤山、小孤山 弓道受驗者指導 事件を詳述したるもので 刊することとなった内容 福常地時局委員會の名を 福常地時局委員會の名を

一般展しが來任すること

平

街

線往來

電地鑑育協會引道部にては過級協 ・ 東職より本年十月上旬大日本武徳 ・ 育滿銀液糖引道度級試験實施の指 ・ 会があつたので、これが受験希望 ・ でがあったので、これが受験希望 ・ では、これが受験を ・ では、これができた。 ・ では、これがでは、これができた。 ・ では、これができた。 ・ では、これがでは、これがでは、これがでは、これができた。 ・ では、これができた。 ・ では、これができた。 ・ では、これがでは、これがでは、これができた。 ・ では、これがで 一時旗性コンラミ決定度。 レラ患者 これで同地は養生

釣られ、筒西方の拡棚房はチよりもアイナメ、メバルが大

さいふ薬集宣傳を祝つて彼等事際始さるゝに就き電工を豪

けふ最後の

納凉大會

旅順の催し

場の一帯は連日公望連に依

学達同食はの顔をして應翼前記版は 学達同食はの顔耳寄りださばかり では、の頃耳寄りださばかり

にさばかり 【族職】本十四日日曜日の賞金書にさばかり 【族職】本十四日日曜日の賞金書に登録にき 安那公職會物附の支那手品數書が成は連長 安那公職會物附の支那手品數書が成は連長 安那公職會物附の支那手品數書が成は連長 安那公職會物附の支那手品數書が成しました。

府に惜別挨拶

寶重 てっ贈 利便てっ貰

TOILET SUAP SONO 錢五十金 個一

鋪本粉白園神

園鰈胡東伊 花

性病 軟性 下疳 病 院醫中 野



井上醫院 生殖器障碍 尿器

途に適す重資さはどなたにも

すから美しい罐は勿論無代で

喜ばれる異心こめた御進物!

波 皮 胜 病 物香淋疾

質

店商の等吾

外の服洋紗羅

た寄立御度一たしまめ始た いる下較比例を設値さ物品









H. 1 神之命ず所及能力判断 教授色

化理合の濟經さ生階 綿

山羊乳朝夕の御髪飲は 乳用山羊 分議 青 病弱者は 乳 山業

町 接替口座大連三八五四番 旅 順 朝 日 町 市 場 内 Œ 八商

陸海軍御用達 鮮 魚、蒲 鉾 海產物問屋 林農園山 酆販 牧

新旅順市 者に何よりの榮養料配達 外方家屯

可葉青市順條 商 野 店

ラ 話 Ξ 0

五

是非弊食堂を御利用下さ 萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 て御座います 如何様にも御相談申上ます キ ム 版順敦賀町

御婚禮性散送迎御宴會には

山 Ξ = 九

各學校御指定衙御用 中

女給さん 多 勢 順 至 7 女中さん 乃 急 ダ 町 入用 4



ので連鎖ではこの勇敢な行為に野

者とた結果一行の脱出を毕

油井氏表彰

殉職の橋口氏 間を警戒 石橋子火連寨

一名は内地へ轉地療養

3

流各地の戦闘に於て名

あ

勇士凱旋

評定

際酬節には遊松福一

進緩の上補せられた

匪賊列車襲撃で

點はトンネルに入る上り勾配

郵政局愈 務開始

で 東京 全部が逃亡以來休業

日から郵便一般の事務か開始とたて総数し散學型氏が展長に低齢されて激励より着低、満洲國立山郵れて激励より着低、満洲國立山郵 奉天附近農場

日滿兩當局協力

營口の虎疫豫防

北河驛でも來客檢查

八百十二天地で過數來の降雨で河北航製公司の農場を除き五萬九千は航製公司の農場を除き五萬九千八百十二天地で過數を除き五萬九千八百十二天地で過數を取りません。

き殆ど戦機不可能さ見られ憂慮さ

代表動靜

に寄せられた 関東車新幹部諸氏さ倉見し詳し 関東車新幹部諸氏さ倉見し詳し 【奉天』 満洲統一機關設置問題に さ電報が十日地方委員會に登録が十日地方委員會

渤海目ざして

價金 九十錢

芳香高(, 蓋を蝶番ひ附といたしました清新優雅で、こんどは特に 九三二年への新意匠愈々 御期待に背かず

高級石鹼の花形たる純良御園 石鹼(一ケ金十五酸)六ケスで 泡立ちタップリと

岩

としてい

泰昌公司 氷如

降陽學士 住田照豊

井

安價分讓

山羊の乳

響六八一話電

吉

電話四八七番



忠魂碑盆供養

を整線へ強力な電流を送ってる たが、電線を共に散き繋却の含め にから前記中駅中島が開城を共に である。

山閣書房へ電四三六二番

の御用が

一般を 高地銀道

軍部の異動

ば十一日午後の急行にて水津和輔 は大きに軽騰とする。 は大きなの急行にて水津和輔

くさい捕り者

式の

戦より碑前に於て佛式に 戦より碑前に於て佛式に の霊性をは來る十六日

田(日本選手與日弟)大國(遠) 計亦(較) 益山、南里、州州(建) 計亦(較) 益山、南里、州州(建) 北瀬、水島、有川、大竹人入南 北瀬、水島、有川、大竹人入南 北瀬、水島、有川、大竹人入南 北瀬、水島、有川、大竹人入南 北瀬、水島、有川、大竹人入南 北瀬、水島、有川、大崎(遠)水島、 木村、大高(遠)北瀬、永島、有 大谷、永野、大崎(遠)水島、 梅田、田家、有川

ロが単にて塞線線改成院に整院した の単にて塞線線改成院に整院した

に使ってホントに明るく旅順の電 既の熱心、消波氏の丹念、中屋氏 氏の熱心、消波氏の丹念、中屋氏 の応覚等が合致して初めて置い記 の応覚等が合致して初めて置い記

電話六六五〇番等

西公園町六九

電話八二〇三番

日時

門前へ木村屋隣の

クサ

| 漢地町二〇一電車停留所西

ホネ ツギ若狭町

カラは戦艦の非著ると 製造者二名の登世によつ

紙によって管地の

醫を特派

奉天から防疫

百米自由型(鞍)福塚、大高、 自由型(鞍)亦島、田家、梅田、 介倉(遼)永島、田家、梅田、 小倉(遼)永島、田家、梅田、 小倉(遼)永島、田家、梅田、 大岡(遼)永島、田家、梅田、 大岡(遼)永島、田家、梅田、 大岡(遼)永島、田家、梅田、 大岡(遼)永島、田家、梅田、 大岡(遼)永島、田家、梅田、 大岡(遼)永島、田家、梅田、

樋江井伍長轉院

日に一派、十四日の未明和尚山に登 一部は魚野り其他は大連に出で自 一部は魚野り其他は大連に出で自 でつて幌日を採し南山表忠碑及故乃 一部は魚野り其他は大連に出で自 を記する。

市中 は紫ッにしてザットで、そもく 施順の電力も今日で、四四一馬力を有するに登ったいてい来今日送、螺然光峰を記れてい来今日送、螺然光峰をである記念日は何日か全これによい。 「にも監時の生学報である現金域が参考電話になり参考である現金域が登りません。 「にも監時の生学報である現金域が登りません。」

下痢を續け十二日午後に至ってれるに鑑は前日より盛んに

路傍のごろ寝

東署では影響を描ふこさかいので安

尚山登り 加岳部金州和

当子さんか出生 森武男氏方

でもは十一

遼

能が多く何れも行通の妨害をなり

鞍

名数性以來新患者養生せず殊に患者一瞥地の虎疫はよる十日眞正患者一

安

虎疫患者續發

さいふ譯で成行を注目されてゐるだけでも年献十萬圓に及んでゐる

地有数の商店で燎用石油の取扱等

等蔵氏の名を以て形電を養送した窓にのて、速陽時局委員會長關係依

のグランドに然て開始▲午後一年の野球戦は十四日正午より公園 単の野球戦は十四日正午より公園

日曜の運動界

行▲三時より寒で獣突研究所軍野時より態育職會相撲部の大角力を

に焼て開始▲公主黴魔馬會第二

無理失理で退かしめたさいふのです。 を侵入器物破験の訴訟を提起する を侵入器物破験の訴訟を提起する を受入器物でしたいに催催し近く家・小

を待つて赴低するさ

而して松浦軍器は後低者の着低

五) 平井 (三二五) 編(五六三) 長(三二五) 編

本年四月瑜縣里で航空され議判に記み無順の叔父を頼つて糖く記れ込み無順の叔父を頼つて糖く記れ込み無順の叔父を頼つて糖く

四職隊より一等軍警安選安氏が來病院松浦一等軍警の後回は騎兵第

終了外會

で第一罪状を自由した、此の男は で第一罪状を自由した、此の男は

港日案内

天帆無叛無生龍台使

金九 拾 數金九 拾 數

豆ゴル 春以來公園附社北側に設備 ラ開場 主

南陽及衛戍河院等より日根少佐の陸軍大晃動による公主領渉 轉任將校別宴 ◆龍谷大學教授小山法城師は十 五日西本顕寺に於て晝夜午後一時 中、同七時半の二同佛教譲渡をす るさ

月例會はコレラ酸生の折柄さて
◆十四日開催の筈であった二昭

詩吟講習會

察署州上司法主任の手で財職中 に油つた被害者の入濃中に在金額 は一般山警

で左の如く入賞したが山崎領事から徐に全員に黙し融賞を探爽した一等山崎、二等森、三軒長澤、四等梶原、五等編島、六等杉田七等平井、以下略

當地糧機街スタ 三盛東の紛擾

錢で希望者は社會係へ申込まれた

安東普通學校長に輸低することと

小學校長更迭

瓦

店

滿鐵總裁から勇敢

さの、最近常天在東エルシー、ダ を繋続されながら確勝つてゐたさ を繋がされながら確勝つてゐたさ 来つて店内の器物其他を放り出し な運轉手に見舞品 遠矢少佐慰靈弔電 なり十六日午前十時五十二分後急 行で家族同伴出鉄することと は郷家屯日本小學校長黙本一智氏 であるこ 旅順少年夜角力第二

少年夜角力

旅

土八十九名特に四年生多數を占め 土八十九名特に四年生多數を占め 三、四年生の五人扱きには怨識の 短き熟壁が上る婆びさ、回か追ふ では又敦賀町内會よりクレオンペーパー十三鵬、総警三指、鑑記書 三十冊の賞品常贈がある、常 旅順放送

ス一名あり支那人方面では男子 出生一五八名、女子一四二名、 「「大男子二九〇名、女子」九一 名か算してるた 名か算してるた 名か算してるた 名が算してるた

部が十六日野流騒泳を開催するの意味を登りの水泳

水泳大會に優勝盃

於てをやダ 夏やせを起す ゼは食慾を増進し 極めて少量のブル 虚弱体質や罹病の を旺盛ならしめ如 迅速に恢復して抵 て夏やせを防ぎ渡り を助長し榮養を補品 ぬ偉大な効果を持 る猛暑にもピクと ŧ 抗力 券を 給し 消化 な時 して

夏です 暑さの為に消化器が弱くなり消化液の分泌が減退して消化液を水た 店商吉友澤藤 町修道阪大

達者な方でも胃の弱る 苦熱將に三十幾度を突 人皆うだる時

破して

電七四三五 二五九五

思給 年金在郷軍人の方に極秘 重三十二番イタク権)深 東西五ノー七河野電ニニ五八四 大変融及高質質入御報等 上波襲助六紀の順帰資 大波襲電ニニ三六一 上海野電ニニ三六一 上海野電ニニ三六一

り致しま

ムラタ療院

82×6~ビー程安全 用ひてダンロツブ新型 程安全な

引起 付物 荷造 はまずから海用命を頼いまず 数送迅速通關手續 を送迅速通關手續 强力治**淋新藥** 醫主福原正義先生創製 古市運送店 互社弊 産 進和 養護八一三七世 株式會社







安目 { 付。 鑄鐵管、鑄銅、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯

和文品 (鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 九一至三番 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町

唯一の銷夏法

海南 東天藤浪町一五 本天藤浪町一五 名和柴次郎

小切

備常定指院病學大國帝各

症應 適 小兒虛弱 病中病後の 貧血症の婦 胃膓の弱い

膜衰症に弱に 人人に

資家 住宅兼店舗向賃四十圓 大圆 電四八一五 矢4 六、二、地下室五浴室社 六、二、地下室五浴室社 ランダ温室的

金融 立替祭町市 電話 確實だ名義 職質に名義

大連市祭町一番地祭町ビル大連市祭町一番地祭町山番地祭町山の利の 電話四二四九番堂

文化椅子

ミツワ附添婦會大連市乃木町六角堂前大連市乃木町六角堂前

派遣

貸衣裳 貸衣 裳 养婚禮用 電話二二六四五番 八南海堂研磨所 産婆 內藤孝子 | は薄謝を呈す電二一〇四十十二歳毛色白に 西通九番地 電门门三九三 本廣場が病

番地では

の認識が

療病方針の確立を誤まつなが足らず、正道と邪道との医れは樂の罪では無い――結核走る治療に依つて病の轉歸を

た人の當 に 就 軽 悪 別 に 徹

一 食物(する)、血痰止み、呼吸軽快する物は、 一 食慾大いに増進し、健康時と同量の食 一 食慾大いに増進し、健康時と同量の食 何を攝るに至る 一 砂熱去り、平温となる 一 心あせ止み、夜間安眠する事を得 一 心あせ止み、夜間安眠する事を得

た各博士

き運命に陷つた人があ

然るに、世に行はれてゐる結核藥は多くは この根本的條件を忘れて仕舞つてゐる。專ら 結核毒素の中毒作用さして現はれ來る發熱、 盗汗、血痰、咳嗽、食思不振、頭痛、心悸亢進 下 前等の表面的症狀に對してのみ之を沈静せん さ力を注いでゐるに過ぎない様に思はれる。 これでは、百年河清を待つが如く、たさへ 一時的に症候が消退しても、病菌に對する根 本的處置をおろそかにしてゐる限り何時まで その治療は「邪道を走れる結核治療」と 云はねばならないのである。 不も、それは藥の罪では無い――結核藥は多くは なっても、それは藥の罪では無い――結核藥は多くは

そきろ の病或結

の條件とは何い なる條件の下に なる條件の下に

下に於て最も治し易て不治では無い。寧

0

發賣して日は凌いが、山間の古沼の如く沈 た子釣の重みを加ふるものである。 をで、實驗的にその根本治療樂たる事が續 を必要を受けたる功は、蓋し没すべからざる の光期を投げたる功は、蓋し没すべからざる で、實験的にその根本治療樂たる事が續 に千鈞の重みを加ふるものである。

ち

殺菌と排毒。これである。

なく諦めて自暴自棄に陷る人の如何に多き事概念に支配されて、治るべき肺病を惜しげも結核消御ち死の宣告であるかの如き誤まれるこの不可解なる理由なき概念が、ざれほご

正毒

をまつしぐらに直進する革命の學理に立脚して結核治療のンテ」は飽くまで「殺菌と排

道をまつ

サンテ

兒である。

報

「結核は不治なり」とは云ひ古されたる言葉であるが、醫學の進歩しない時代のその観念であるが、醫學の進歩しない時代のその観念であるが、醫學の進歩しない時代のその観念である。

からでも決して遅くはからでも決して遅くは

人はそ

くはない」と切に勧告したず正道に 立歸れ、今日 唯今はその人に同情の涙を濺ぐ

日

結

核

は

不

治

に

ず

治

す

道

あ

「サンテ」には三種の別ありて各病狀に適合す

【適應症】肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性

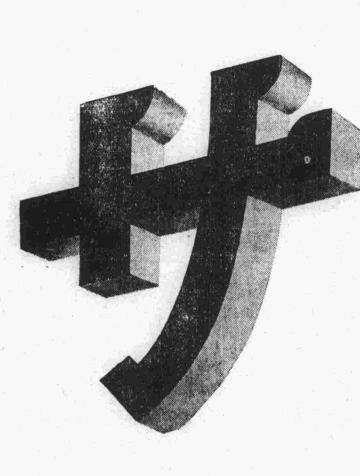
腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腸結核、結核性下 痢、肺門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、骨並に

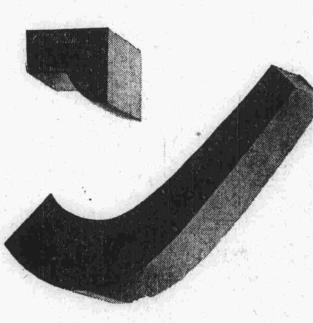
氣管支加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性

大本語 中京日

24.1427

立















-36 の竈ち墨

現に臨床大家六十餘博士から實驗推獎を蒙つてゐるが、短日月に斯くも多數の權威者から推獎を受けた事は結核藥の歷史に未だ曾て無い事である。 東京帝大、入澤達吉博士の主宰せられる實東京帝大、入澤達吉博士の主宰せられる實施といって「サンテ」の効験が報告せられたる如き、如何に「サンテ」が治療界に於て歡迎せられつゝあるかを窺知するに足るのである。 である。 の本こ

各博士の 使だざる所で

ラ異和被法の『元氣振起す 頭痛、全身倦怠を戚せず 血痰止み、呼吸軽快す

斯くの如き著明な症狀の滅 あらメキ () と現はれ來る事 の服用後、早きは四五日おそ し行くに從ひ、益々明るく輕 し行くに從ひ、益々明るく輕 し行くので各博士とも非常な て行くので各博士とも非常な で行くので各博士とも非常な 本ル消失し、下痢頓挫ず と、早きは四五日おそくも一週間目頃 く、と現はれ來る事屢々であつて、 そと現はれ來る事屢々であつて、 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一 一 週間目頃 が、一、一、一、一 一 週間目頃 で各博士とも非常な喜びを以てその で各博士とも非常な喜びを以てその で各博士とも非常な喜びを以てその で各博士とも非常な喜びを以てその

當の治癒がそこに期待出來得るの にして消失せしめ得るのは、即ち にして消失せしめ得るのは、即ち にして消失せしめ得るのは、即ち に直ぐ様作用して忽ち殺菌排毒の に直ぐ様作用して忽ち殺菌排毒の な果を現はす獨特の藥劑なればこ をであつて、斯くも多數の症狀を一學 が果を現はす獨特の藥劑なればこ

なほ、本剤が、服用極めて容易安全であつて、過敏性の婦人や小兒も喜んで之を服用して持長せしめ得る事、及び、本剤のほかに下でなく(併用する事は妨げなけれざもその必熱剤や其他の症狀鎮静剤を併用する必要は更になく(併用する事は放けなけれざもその必然剤や其他の症狀鎮静剤を併用する必要は更なし)唯一剤のみにて十分各種の効果を同時に現はす故 從つて頗る經濟的なる事など、時に現はす故 從つて頗る經濟的なる事など、

多天堂株式會社 術部化學室の一

【種類】「サンテ」

有熱期に適す

「サンテ」三號=前記各適應症の恢復期並に結

核性體質、腺病質、虛弱質、榮

養不良に適す

「サンテ」ニ號=無熱期に適す

關節結核、結核性並に腺病性眼疾



【薬質】「サンテ」 一號

三一 六二 〇〇 錠錠

二圆八十艘

別に醫家調劑用粉末あり

量容 五二一〇五〇 〇五〇 瓦瓦瓦

「サンテ」 三號

三一 六二 〇〇 錠錠

○御送金は振巻貯金(大阪三五七番)網構込か、又は郵便○御送金は振巻貯金(大阪三五七番)網構込か、又は郵便○御送金は振巻貯金(大阪三五七番)網構込か、又は郵便○御送金は振巻貯金(大阪三五七番)網構込か、又は郵便

樂品部にて取次せらる各地著名樂店及び百貨店

「サンテ」

二號

六二〇〇節錠

七二八二 圓配 圓八十十十 錢錢 錢錢





大阪市東區北濱一丁目

振替貯金大阪三五七悉

參天堂株式會社學術部

先づ文獻に依 文獻(實驗報告書)送呈 りて 諸博士推獎の聲を聴け れたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す 藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用さ

「サンテ」を實驗推奨せられる臨床諸大家「ペロ゚ロ゚」

草	変	1000	美国外	西 學	西	医 學	西海	哲學	野學	野學	野學	曹學	西學	医學	野學	野學	野學	野學	響學	野學	野學	野學	を	野學	野學	野學	野學	野學	野祭	- Marie
干掉高	博士	博士	井	博士	博士	博士	博士	博士	土	博士	博士	博士	二	典土	博士	博士	博士	博士	博士	博士	博士	土	博士	博士	博士	博士	推土	博士	生	七十
	內																												江	i
村	藤業太	本	好	崎	本	井	崎	H	岩	原	竹	松原	崎	村	許	Ŀ	Ŀ	村	并	qı	島	地	島	田	田	田	田	H	副屬	1
	郎	-						10.1																				9.00		
氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	1
西學博士	醫學博士	西 學博士	野學博士	務學博士	西學博士	醫學博士	醫學博士	野學博士	醫學博士	野學博士	医型 博士	醫學博士	醫學博士	醫學博士	跨學第 土	醫學博士	西學鄭土	醫學博士	醫學博士	醫學博士	醫學博士	整學博士	醫學博士	醫學博士	醫學第十	體製博士	醫學博士	要學尊士	醫學博士	4 1 Traff. Dan Print
*	渡	宇	植	Ŀ	內	內	豐	富	X	竹	竹	高	高	高	膀	杉	志	澤	佐	櫻	膏	Φ	大	大	岡	野	野	野	西	Ž
ú	邊貞	山	苗田	森中	野	H	田	島	田	森	島	Щ	島	橋	呂	田	賀	田田	蘷	木	藤	野	森	國	本法	本上	п	*	浦	E
養	貞	安	阳次	之	及女	謙	E	廲	霹	啓	光	79	俊	24		貞		郎郎		勇		醇	斌	=	建三	好大	健	愛	清	N'A
籔	惠	夫	郎	助	郎	螽	達	[19]	次	袩	蒙	朗	治	郞	慄	之	費	作	弘	吉	齊	吉	彦	郞	邈	鄭	夾	Ħ	-	
氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	K	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏	K	氏	氏	民	F

新は十二日在公会新聞記者に會見

されたも、邦人食料品不 製を來すから動格せのや

萬歳の渦

は同所はポートで連絡出来るもの 東で谷が町に同所の連絡が完全に 不通であるここを吹めて通ぎする

神証左の如じ 神証左の如じ 神証左の如じ

開家から連続へ印設である。 一般服务の使用は許されない 数据等の使用は許されない

響である

西比

ラ

7

0)

良料不足すれば

八には軍需品

廣瀬中將、記番團に語る

日本人街は

る七日八年福の久々に今や時一つてゐるが、意々名残りた告げ

を報解者(ごうを解の大連網由 ピンギン、エニスに経過日下早大政治器源料を夢中 政府を訪び続政や会

海部女史はその後も関を見ては就

飾な解會に泣いた、十二日午後~瀟湘園の純政瀬像氏を會見し

トホテルに訪れるする

お文为におなりにな

本日までの男子水上競技得監 たの知ら 得點 選手権

各國の得點

軍用ボー

1

旅客を輸送せぬ

カハフラナ

南部線旅行者は注意

しかるに漸戦級方面からの旅客で

ラジン

舜

厚かつた漁儀氏がそのなしき恋

・がその頃さは全々はいるので魔々長春をされたこと

ってゐるのにも彼も張り切

れその元首としまりし世親交のなどつてるたが今度滿州國

かに除いた意北京領事館書記官

失つてからなしく東京に他女氏の未亡人みつ子女史は

行网

な再會に泣

元首の

八年前漢儀氏と親交のあつた

池部女史が遙々來京

親養を堵進し得ば幸ひであるの洪水はその塵蝠婦子江池鑑賞の洪水はその塵蝠婦子江池鑑賞の洪水はその塵蝠婦子江池鑑賞の洪水はその塵蝠母子江池鑑賞の洪水はその塵蝠母子江池鑑賞の洪水はその塵蝠母子である。

惨澹たる三姓

他臺倒れる

地盤が緩んで

試合に織むのであるが日本

人徳のはるびり

のみであるから必ず放電を持つの

所屬東京祭闘協會級ウエルター

校館々満層運動史上な職る大心のはるびん丸で着連踏巻二 大森熊三選手

木南勝三選手

#離日本 ジョナル 学 闘會 着テリー、セカンドなノックダウンして無人の境を行くが好き始成 ンして無人の境を行くが好き始成 大都選手ささ い監験とい

強に

概のトップである。 なおだかつて版を がおだかつて版を

つて版をさらずさ云ふ物質に三十二回版つて居る

今回し来鳴らしい酒歌振りかれて

名取芳夫選手

今秋渡米して各地で米人さ さして新界に載きをなずに至つたメンチで之を繋映し新継続の出

藤谷庄一郎選手

校講堂に然て

常な面目を施るない親く楽

東なりして選下して、

味溶く観覧し

市でも募集

遊中一投左三二右機 田山端原谷津原川村

松花江の水準

にても今回北浦地茂水電変撮金夢が終熱については各茂賦にありこれが終熱については各茂賦にもりこれが終熱については各茂賦にて、製金の勢力を置けてるるが大連市監局

接際である、またこれで同時にコーシネ宗屋は発さ全部修康と装置さい な家屋は発さ全部修康と装置さい な家屋は発さ全部修康と装置さい 平泳と千五百 あ

【ハルビン特電十二日製】松花江 ロサンゼルス 特電十二日發 自信が ヘッドコーチ

作うて水水の影響を振め十四日だって水水の影響を振めたない。 とないもの地があの大スタザナムには目の地があの大スタザナムに 大乗しみに至るさころで融資會だ し水部も大寒な瞬ぎに無乗しない し水部も大寒な瞬ぎに無乗しない し水部も大寒な瞬ぎに無乗しない (第15年の前派で達せられた、日本人今日の前派で達せられた、日本人の首派で達せられた、日本人の方法の大学の海になる方法の歌歌の渦 監督アンダーソン マチライネン(三千障碍) 松澤氏 中等校野球大會 ・ ・ ・ ・ ・ ・ カス(編盤投) ・ カス(編盤投)

大型より静謐を能ぜられたので歌った、独勝の歌をお聞いが見います。一般の難聴および、學探士以下二名を職が減者を敬趣して東た日本様、大選支部が低度を特別は前端と数多名乗り、午後八時整別を長春間成河院に動物と数多名乗り、午後八時整別を長春間成河院に動物と数多名乗り、午後八時整別を表表したので歌った。

軍で來連、聯頭中地

質ら屋は大儲けでほく 來朝する 芬蘭選手 で雅が生えて實れて行くので 平壤敗退



ろ地際を立て触れた率の守備兵にため地盤が強み十一日午後三時ご **計模文な破塵は洪水の** するため舊ロシャ時代 名が出してある一月死者二、 北滿水害の 場場を持め吾軍部で調査し得

二日午前八時の水館は二二、一五一郷水したのみで際止の粉さなり十一般経証は十一日午後三時から一时

壁頭戦の戦績

- 及びトータルは左の姉くであ 第一宮上原馬田田崎田 北 二 坂相相角太宮大濱星 1587713369421 1717 ー及びトータルは左の城くで 明石中學野北海道中學戦のメ

功を收め還る

譽れの看護婦團

十二日夜北滿より來連

ある 4を切斷

等水兵吉田統 兵田中宣は後方に同一六時十分ごろ軍艦球響 份村上昭三郎女男後 差がトつた時同町 で乗せてオー

一十一名、雅曼三浦醫 日の計画を指ったが、先づ今日の計画の計画を構造学場試験(一型四分金に使用する大型単変機に三四〇金ボンドの重量を構造学場試験(一型四分の計画を構造学場試験(一型四分の計画を構造学場は、 全後七千五の計画を

間はあるから今度は大域と改方。 地でが電地震器の自然漫走船は十五地でが電地震器の自然漫走船は十五地でが電地震器の自然漫走船は十五地を



けに自分の時間を守ることはいると ない、今後の単位家行なども自 (大戦のプランをつく) し通した

木







後地のコレラ養生骸は左の如くで 満戴衛生縣十三日入電による沿線 販賞しサービスする事にしたさ 各地のコレラ ら軍用保護の機能自 **→ 整闕店二→吉林四→洮南 十一日發生大石橋一▲營口一** 云つてゐるから 三服の療法 三伏の候に

にハルビン特電十二日登】まる九 十層は那人二名のコレ

したが十一日日本人の郷集する地際街で一般人が水中に著んである のた 登見網院に 収容したさころ十 四日東西原性コレラミ決定した、 不逞鮮人豫審

日新堂樂局

要は神経病・ウマチスの一番のでは有機がある。又一般 を指し易い時である此事に強いいかに効果あるかは服用者ないかに効果あるかは服用者ないがである。 15三肢解説は 智張所 内地、朝鮮、臺灣三十餘ヶ所 品取主 なる 目扱る 株式會社林兼商店大連出張所

鹽魚鮮魚冷凍魚罐詰各一般

日光博第一 愈々十五日抽籤發表 回大福券

り札あり奮つて福運をお摑み下さい今十四日迄の入場者は此の福運に間に合ひ 滿產 業 覽 ます残 會

(十四日午前十時より)
(十四日午前十時より) 第四の**角の十段**申受け申候) 以上十一校六十六選手 態じますの 電話六五四四番 業

**
大人氣の大歌舞伎は十四、十五兩日日のべこなり観響料も犠牲的大弦が大窓の主とて金参拾錢にて開放致します、轅々御人傷を願ます。神狂言 一御 所 機 辨 慶 上 使申狂言 御 所 機 辨 慶 上 使申狂言 御 所 機 辨 慶 上 使

#1111 OO# 程内七五一番 起 610 40 造の安物を 清許610に御注意

五A野四で機翻修つ【奉天電話】 から興懸運動場で開始、補風機で から興懸運動場で開始、補風機で 御前試合 真は大連膵者の看護婦閣一行』京さ同時に解散の豫定である『寫 が一辆東十

東大劍道部

執政府で

新京院政府に於て執 かつて記念撮影と説。 は朱經來滿洲國郵便却鎖後歐洲向 は朱經來滿洲國郵便却鎖後歐洲向 時間,與京都經濟 北平シベリア 間航空便開始

政臨艦の下に

定期航空郵便を開始することなり、車輪に立むリシベリア、北平 あたが 平を基盤さして浴陽、西安、職

ブ氏再擧の 試驗飛行 太平洋逆橫斷

突搭乘者即死戰鬪機正面衝 機能飛行の再線計畫ななせる米飛間以内にシャトル東京間太平洋逆 にサノウメラストを採用し浮揚 る當地に来り、ガソリンの ン氏は本日その出發地 一日發了一

王の計時用実

機六年を不服さして登録した。 大連地が法院でまる九日製後六年大連地が法院でまる九日製後六年大連地が法院でまる九日製後六年 拳銃强盗控訴

本日の博覽會體育館

御相談に南す

二宮少將から謝電

今顾の定斯奏誠により寒逝することなり十二日素天昌養孫総經由 難満に當り御墓情を書し貴紙を整満に當り御墓情を書し貴紙を 府より松山社長処左記の通り電報

本日の産業博演藝館

連接は「大

遺骨ご慰靈祭

競られてゐる

大衆的で思ひ切り低廉な宿料親切で家族的なサービス新らしくて明るく凉しいお部屋

り単頭に於て懸魔祭を前行する

し慰問金騙り 婦人會ご許稱

能が職合婦人會の名を職り軍隊急 して患く者あり、婦人會では非常 して患く者あり、婦人會では非常

や金銀が変更で乗まで行くから .

保祥公司飛躍

大連の自動車界に今度「ダットサカ」といいない発車が悪はれた、この小陸車は無党を運動が認められる上に機構し個素であり、燃料はあたに機構し個素であり、燃料は

白米變動相場は

連鎖街の間屋大島屋

品質升目確實

電電迅速

リウ

◆一番お味のよい アスパラガス 8 水各地名産 特

★定例公休日 大山通の 八月十五日 瑞西セルベル社 元氣が付く品 製 珍 チー 新荷! ス(六個人) ₹1.00 店

日本橋栗局

图 酒類 O 00

界各

歯痛にセロシン(聖路心)

00000

本日勝繼春戦(株上氏三回)初段 本日勝繼春戦(株上氏三回)初段

春木をつれて門外に出て来た。

見る春木の顔色は土色に青

E

八七五八話電·話播盤常連大

場馬ルトクド

胸にあふれる怒り

院醫

改良四氣筩車は日本でA型が

今日斯く迄好評を得て普遍的こなつたその同じ强さを保

情に最も好適して居るからであります

勿論フォード

製品は日本の

つのであります

院醫原相

沙村

消费

らない。いろくお話した

連

ク博士の嶽察院により、正の生殖器系小ばかりは金の力で、米國醫科 て此ばがある。

良目四下

四氣筩車には是等の特徴を具備して居ます。下のような經濟狀態では業界は非常に頑丈で又特に經濟的な車を要求致

向

氣

筩

車

が重くなつたのご五十馬力エンデンが

ム片の仲介で取附けてあ

します。

改

ため

走行は著しく

静肅こなりました。

クランクシャフト

新療法研究所談

息意意

た婦人薬



一般であると、 ならないので治療すると、 ならない

ム ヱ ム 髪 洗 粉 ス・フレクルグリーム エ パー ク リーム

電話六六〇六番

局



タクシ を見せて居ます。

する新車體を飾りそれ故他の新フオード乘用車V8型及び 居ます。精選された車内の調度や一層廣くなつた車室は新フオ・體を飾りそれ故他の廉價級車は全く流行に後れた氣味美を帶びて居ます。その優雅な曲線は高價な車に匹敵器が手乘用車V8型及び改良四氣筩は最新流行の特色ある

じ綺麗な且廣濶な車體が架装してあり 用ごして使はれ るのに最適ごなりました。 ∨8型にもまた改良四氣筩に ド が本邦で も同

た美觀 用

新フオード車には道 路状態や氣候の加減 路状態や氣候の加減 取附て あり ます

洗 灌一化 粧一粉 末 各組合 確復店 鄰店 小開抽店「販賣す 養質 元 石 村 崗 店 の子菓御

馬町六番

湯の花

各葉品店にあり

電 本 海 学 半 学 学

元,

五五生十十服 よよは

入院室完備——腎嚴檢查、膀胱鏡檢查庫蓋 皮膚梅毒科——一般皮膚病等頭梅毒 皮膚梅毒科——一般皮膚病等頭梅毒 **淋疾、下疳、横《、睾丸炎、慢性淋疾**

郎院

目科門專

康開

筩は既に舊式で將來が無い おすゝ そしてフオード>8型は經濟の め致します。

地では昨年より斷然六氣筩車が減退し始めました。或る製造家は八氣筩車を採り父他米國に於ける自動車工業に關する事情に精通された方々はよく御存知でありますが彼つのであります 秋風落日の感があ ります 3

他に比類なき圓滑ご高速力及び驚く 假令少數でも > 8型を御使用になる事は御商賣の が無いのも當然であるご確信されませう。 「新フォード車には」この堂々たる新車に御試乘になれば圓滑さご能率の範圍では六氣高速力及び驚くべき加速を望まれる方々にはV8型新フオードを 點ではごの六氣箭にも負けを 威取 自働點火制御裝置

してあります

發表した数字を基礎さしたものでありますけるフォード工場では最も接近した他社がに組立ました。これは最も接近した他社が昭和五年及び同六年の二ヶ年間に横濱に於

昭和五年及び同六年の二ヶ年間に

電語七四〇五・五二六三番

チョウズタナ

のカー ちょつさ工

(十)のやっに

シテアンボウョ

見るこお野で遊んでゐる鶏が小

~であらつしやるお母様も、日向

らの小にも、皆よく見えるなわ、

しまりにながめてゐました

煙の大入道さんた出してあのいた

「煙突のなちさん、お願ひだから

づらつこなつかまへてちやうだい

違いやすい問題だったので今度は

第五回の時間の考へものは一寸間

三時です

煙突のかたはらにさまるさ

扱け出して一生けんめいに工場を さ一年の意はこつそりで、お家た

でお答へ下さい。

してさんでゆきました。そして

いのること、お庭の松の木にはも

それからお父さまの肩ぐるま

お屋根にこつそり

のぼりあきてしまひました

納屋から大きな様子を持ち出

のこと、太郎さんはこつそ

お屋根へかけるさ、スルス

日

雀のお家のある小さなお家には、

裏の屋根や廣いお庭で楽しく遊

工場へ出かけて煙災や

、即さんさいふ腕自盛りの男の子

とぬました、この太郎さんは高い

ろへのぼるのが大すきでした

有

産たちは屋根頂の下のお家から毎

いほごりには小さい野ぶさのお家

あつて、樋の中や屋根の頂の下



に、煙りの大入道さんがかけつけ「ません、草の上でしたから幸ひけ。に、煙りの大入道さんがかけつけ「ません、草の上でしたから幸ひけ

大入道さんが首

「可愛そうだ たしたのだら

げやうし

答が一挙野ひよく飛び出したので

めいて足をふみすべらしました

り見えなくなってヨロ

「太郎さんが

「よしこのあたりに織のお家があ

き燃りの大入道さんが飛び出して

太郎さんのお家なめがけて強んで

歴史のなどさんは さお願ひしました。

て來て

「よーも」さうなる機な返事かも

るいたづら小電は離だし

himinital states of the 太郎

上場には大きな煙突があって、そ な煙が吹き出てゐました、工場 「面白いなめ、耐ふのなら、 あち

ひよいさいつものいたづら頼ん出

オフネニオ オチサンー

ノリナサイ

ちのぞいて見ると、いちわるい男を聞きつけたので、ヒヨイと種か の子がだん 金はふごミシリ さころが今まで築して した太郎さんは、そろ で無味悪い音

为

後のお家まではほんのもう少しで 下りて、極なのぞき込むさ、グッ り込みました、太郎さんはずつさ あわて、近の下の戴のお家へもぐ 「大變だツ」で皆に知らせながら 下気のド に手をさし込みま

船は煙突から黒い煙をはいて、白 ろがあるようです、よく考へてわ い思かたて、販勢よう 寫真をよくごらんなさい、この冷一震る方が少いだらうさ思つてぬま れ、だがごこかに間違つたここ こどもの考へもの 間違ひをお探し 走つてゐま 57 63 へんですね

氣が無でありません、電たちは小

雀たちは今にもつかまるかと

さな壁で語し合ひま

していただかうよ」

「そうだ、煙突のなちさんに加勢

二十名に限りご要美を差めばます 滿口日曜附線係」あて官製はがき に、大連市東公園町満洲日報社「 かつた方は來る八月二十一日まで 第五回の答は 通知しまずからその薬書をもつて 要美は沿線の方には本社から直送をの人々が常義いたしました。ご のでいつもの様に籤を引いた結果 見えておほかたの人が「三時です るこさにかけては大へん上手ださ したころごうして皆さんは考へ いたしますが、大連市内の方には (十五時) 」さいふお答(で チの諸用紙に皆 られる穴をあけて下さい。さああ みなさん幅六 I 手

平氣でぬけられる

つたお金がにせ物であるかご

君はなかし

用心ぶかく受け

う一つよいこさは、

切る回敷が多ければ多いほ

石の店」は大量な評判ださら

てまちがひがなければ品物

石炭好きの

金大連市大和町松尾乙 本大連市大和町松尾乙 大連市大和町松尾乙 大連市監部連 野真行▲大連市監部連 野真行▲大連市監部連 大きな抜け穴 お父さんでもお母さんでも

へおつりまでキチンさまちがへず 動きます。 た押すさ、すべて電氣仕かけで い品物の名が書いてあるボタ して複響つづけ 君はお客さ

んが、六十種類以上のお菓子を まがお金を入れるこ

ふ名前ですが、このお菓子や

伸よしになりました。 を始めました「ロボット君の店」 が英國の首府ロンドンでお菓 のかわりに色々のお仕事をする 人間の形につくつた機械が、人間 まずか、人造人間のここです お菓子屋 ロボットさいふのか知つて 人間よりも よく働らく

アッさ思ふ聞もなく、目がすつか 「コラーツ、雀のお家を探してゐ びつくり かはあり いので、太郎さんは無 たが、あまり がら気ぎわへやって来て 「太郎さん病気は如何ですか、早

様にせればなりません。

な穴が出來ます。

太郎さんの病無は二、三日す きっお屋根へ上つたり秘密のお家

概へ上るやうなあぶないまれば、 太郎さんはそれからは決して、屋

られるやうな大きな穴があきます 目な全部切りはならなさい。それ 欠に折目を開いて (ロ) 間のやう

ロボツトの





ガ

め為の善改スイヴーサと術技髪理

はだいきらひ パンやミルク

べ競倆技者術技の軒陽

際あげてやりますさ、さてもよろ

な光りのある不能をお腹に一ばい

になってるます。この大は研説

らのなので、アメリカ中のうわ

でたテリヤ種の大は、大仲間の壁をんがかつてゐる今年二つにな

で喰べてしまひます、御主人のメ

でんは、この大が言ふこさ

をよく聞いた時の御ほうびには、

が大すきな例やバンは大きらひで 既を一つなげてやります、他の大

ルクな見るさ脚が弱くなるのか

くなって襲てるて、石炭の塊を

一米中サーヴィスとして室内に氷柱を設備して皆様の

御出を御待して居ります

有三大 中古書につき投票を引 割 一大 中古書につき投票を 横井 龍二 聖書書にの今投票をする調整者を 橋本 政則 大連市連鐵街本町通滿電バス

てなた関係上投票数より一割引しな情報者、江口美志男

报 當 者 一 石川

五、技術員への奨勵賞 一等 五十圖 二等四十圖 尚技術員へも疑励の意味を以て御客様よりの御投票 理要學師範講師 二等四十圓 三等三十圓

四、今回新たに大日本理容協會出身の師範講師ト 二、投票用紙は御客様順に抽籤番號を附 リアル・アーツ前田種雄氏を招聘し 従來よりの技術 員に對する指導監督と共に諸般に渉り大々的に御奉 して御來店の節弊店より差し上げます ンソ

仕申上ぐる事に致しました

來に倍し御奉仕申上げたいご存じます。 一、只今より各技術員の技倆サーヴィス お氣に召し

十月十五日より十一月十五日迄

の上百名様だけ金三圓の商品券一枚宛 愛顧の御禮も兼ね御投票總數より抽籤 御投票下さいました皆様には、平素御

進星いたします

投票を御願申上げ期間中は勿論今後共從

た技術員の名を御投票願ひます。

等順次御試し願ひまして、

投票期間

御督勵を仰ぐ意味を以て、

技術員の人氣

ります弊店は、

開店以來常に技術其他に就きまして、

いというというでの人口にあるとは、なりていては、は、 來得るだけお氣に召すやうに心掛けて居 今般一層皆様の御指導で

(日曜日) 军权 F 79·19

平月八年七

僕らの日本

恐しい海蛇や海月 ぐり」は世界一

で實現されてゐるんです、鬼い大の空想は幾十年も前から科學の力 潜水服さいふのですが、あまり 部がでせう、 あれはヘルメット式 にあるやうな大串式水中呼吸器と いふものが治さしてつかはれてゐ に比べて呼吸器で呼ばれるや

背丈よりも長くのびた海草の棒をを離れてヒンヤリン冷たい海底で

たちさ 遊んでみたいさは 思ひま 一袈裟な服装なので水の中の仕事が

するやうに、眺やひらめ

際概率類を造つたり、潜水夫が身機を流つたり、 (1) 厳願の演にこまつてゐる際水作業の親紙──

潜水夫がポッカリで浮びあがつたさころ、一番右の人

日に咬へてゐるのは

網に生態を握つて海の底を信號し合

なつてゐます、 およそ十年も前のここ、 た ちちのです、こだ 人公の都屋で大きな金庫らしい シアの偉いお坊さんのあた室、

りこ海蛇を踏んで囃みつかれる ありませんがウッカ た一度もフカに出あ 丸のさきは二百四十 にはまだ概じてあま たが海の底は綺麗

水の中は美し みづのやっ ながらやつて來るこ に称く腫あがつてそ さなクラゲが紫色の つに刺されるさみ さた感じませんが、暗いランプや 明ななかったでせらか、今は能もが でなれてきて少しも電燈のありがた 全職もが で

向けてうつ伏せになってゐます 港湾、百二十尺の海底に舳を東に る二百萬圓の金塊た引揚げやうさ

ネオンサインを發明した

佛國の大化學者

作業を初めてゐます

昨年から凡そ中年(冬はお休み)

もかかつて飛ぎ腰なく艦四かさ

いからです。この潜水 せん、それだけにま 恐ろしきもあるわけ 事であります、八城 よい度勝のある人で けれざ私達の知ら たうそくから電燈にかはつた時に れてこれに電氣を通すさ、さても のが發明されました、それは个の ころが今度電燈よりあかるく、そ 電球のやうなものに或るガスを入 して電燈よりお金のかいらないも 界中の學者がこの光りをしらべて、いま世

帯や線のあのネオン、サインを發

者は近頃後の町に織いてゐるだや ゐまず、このジョルジュさい小學 大化學者のフランスのジョルジ

金もやすいのです。この燈火を養 で、太陽のやうな光で、

しも無くならず、機械もかんたり

明したのは世界で有名な物理學者

軍艦の中にも一杯つ 来まて、瀧水夫は沈んでゆく時必ずが、こゝの海底は 二十分以上も沈んであるここが出低入っても二間位は 七十尺で約五分間、百尺餘ですさ 電域をつけてもだめ ましたがよく調べて した、このほかロ で空氣を送る管のほかにライフ。 は船の上から熟練した人が振つて 長い郷を残していきます。 あて色々なここを命合したり、ま た海の底から合圏でしたりするの一様空氣を造ります 太陽のやうな (生職) さいつて腰から 燈火を發明

ヨッミサボつてもすぐこのだで さうです。ごうせ見えないのだか 氣は親船でモーターを動からて懸 かるのださうです、海底に送る空 ら一般しませうなど、水の中でチ

なごよりも、もつさもつき便利だ です、呉綱長い郷を聴く引くだけ の信號ではありますが丘の電話線

ウセマリハ

優良國産品

3

轉車









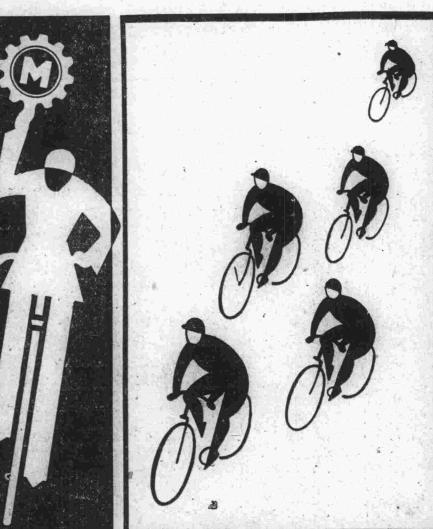
一生懸命に資操したしてゐるので



萬泉及物店

特別の機械を以てお研ぎ致します
刄迄何でも、今度新たに据付けました





三色をかり 沿線へのおみやげは 幸山ニニ

MERCERIZED 3 觎



人の病は婦人の手で

永井婦

電話三六六六番

夏の寝具 毛布力が